

平成 27 年度全国学力・学習状況調査の追加分析報告

平成 27 年 12 月 1 日
文部科学省学力調査室

1. 結果チャートにおける領域間及び学力との関係の分析

1-1 目的

文部科学省では、平成 19 年度全国学力・学習状況調査の追加分析（文部科学省，2009）の成果を受け、平成 21 年度から、抽出で調査が行われた平成 22、24 年度を除き、調査に参加した学校に対して、各学校の状況と全国の状況を視覚的に比較可能とする「結果チャート」を提供している。結果チャートは、児童生徒の学力と学習状況の関係を見る「全国学力・学習状況調査結果チャート [児童生徒]（以降、児童生徒結果チャート）」と児童生徒の学力と学校の指導方法や学校運営との関係を見る「全国学力・学習状況調査結果チャート [学校運営]（以降、学校運営結果チャート）」の 2 種類があり、各学校の児童生徒の状況について、また、学校の取組状況について、全国値との比較を行うことができる（図 1、図 2。結果チャートの詳細については、文部科学省（2009）を参照）。

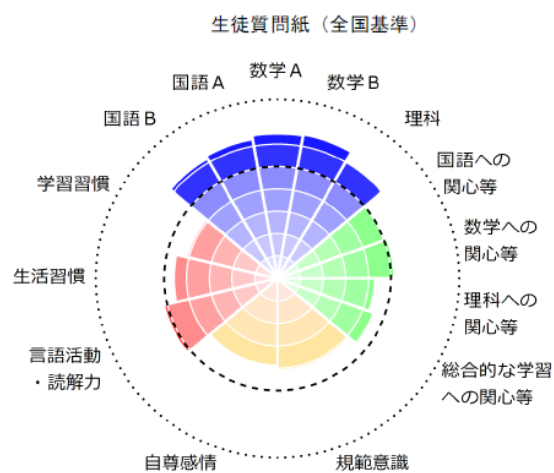


図 1 児童生徒結果チャートの例

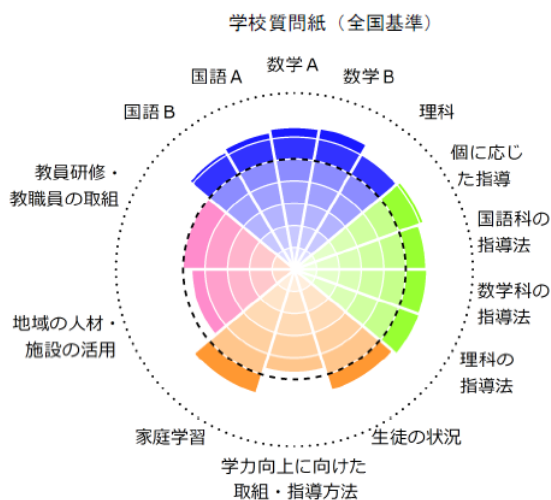


図 2 学校運営結果チャートの例

これらのチャートは、上述のように、視覚的に各学校等の児童生徒の学力や学習状況等の特徴を把握することができるようにし、全国的な状況等との関係において自らの教育及び教育施策の成果や課題等を具体的に把握するための分析・検証を支援することをねらいとしている（文部科学省，2009）。実際、教育委員会では、結果チャートの結果から、域内の学校の課題について把握したり、学校においては、結果チャートが、保護者への説明資料として用いられたりするなどの教育現場における活用事例も多く見られる。

このように結果チャートは、これまで、自校や自域内の教育施策の成果や課題に関する情報を提供してきたが、今回、結果チャートを教育指導の充実や学習状況の改善等により一層活用可能なものとするを目的とし、各領域間及び領域と学力との関連を相関分析によって明らかにすることとした。

1-2 分析方法

学校単位で算出されている結果チャートの領域毎の得点を用い、領域間及び領域と学力との相関係数を求めた。分析の際には、結果チャートを返却している全参加校の参考に資するよう、調査当日に調査に参加した全学校を対象とした。

各領域を構成している質問項目の番号は、以下のとおりである（表1、表2）。

表1 児童生徒結果チャートの各領域と項目番号の対照表

領域番号		領域名	児童生徒質問紙項目番号
I	1	教科学力	国語A
	2		国B
	3		算数[数学]A
	4		算数[数学]B
	5		理科
II	6	学習に対する関心 ・意欲・態度	国語への関心等
	7		算数[数学]への関心等
	8		理科への関心等
	9		総合的な学習への関心等
III	10	規範意識・自尊感情	規範意識
	11		自尊感情
IV	12	学習の基盤となる 活動・習慣	言語活動・読解力
	13		生活習慣
	14		学習習慣

表2 学校運営結果チャートの各領域と項目番号の対照表

領域番号		領域名	学校質問紙項目番号 ※小・中で項目番号が異なる場合、[]が中学校の項目番号
I	1	教科学力	国語A
	2		国語B
	3		算数[数学]A
	4		算数[数学]B
	5		理科
II	6	教科指導	個に応じた指導
	7		国語科の指導
	8		算数[数学]科の指導
	9		理科の指導
III	10	学力向上	児童生徒の状況
	11		学力向上に向けた取組・指導方法
	12		家庭学習
IV	13	学校経営	地域の人材・施設の活用
	14		教員研修・教職員の取組

1-3 分析結果と考察

児童生徒結果チャートと学校運営結果チャートの領域間の相関係数について、小学校、中学校別に、表3から表6に示す。

ア) 児童生徒結果チャートの領域間の相関係数（小学校・中学校）

表3（小学校）と表4（中学校）の児童生徒結果チャート間の相関係数を見ていく。教科学力との相関が最も高い領域については、網掛けで示す。表中の横の領域と、縦の領域が交差した欄に記載されている数値が、その領域間の相関係数となり、例えば、小学校の国語Aと国語Bの相関係数は、0.784である。

教科学力との相関について見てみると、小学校では国語A・B、算数B、中学校では国語A・B、数学A・Bに関しては言語活動・読解力領域との相関が最も高かった。また、小学校の算数A、理科及び中学校の理科に関しては、各教科への関心等の領域との相関が最も高かったが、言語活動・読解力領域との相関についても、相関係数は0.3を超えていることが明らかになった。

この結果から、言語活動・読解力については、国語に限らず、幅広い教科学力との関連が、比較的、強く見られる領域であると考えられる。相関分析からは、因果関係は明らかにならないが、図3のような関係を仮定すると、言語活動・読解力の活動を充実させることが重要である。

また、言語活動・読解力領域と教科学力以外の領域との相関係数は、小学校では最小で0.443(生活習慣)、最大が0.758(国語への関心等)であり、中学校では最小で0.402(生活習慣)、最大が0.666(国語への関心等)であった。言語活動・読解力領域と教科学力以外の領域との相関関係は、特に小学校において強いことが明らかになった。

イ) 学校運営結果チャートの領域間の相関係数（小学校・中学校）

学校運営結果チャートの各領域間の相関係数を見ると（表5、表6）、小学校、中学校とも、児童生徒の状況が、全ての教科において、学力との相関が最も高かった。相関係数は、教科によって異なるが、小学校では0.253から0.278、中学校では0.323から0.341の間であった。

児童生徒の状況領域は、「児童（生徒）は熱意を持って勉強している」「児童（生徒）は授業中の私語が少なく、落ち着いている」といった項目や、学級やグループでの話し合いなどの活動が成立しているかを尋ねる項目（e.g. 児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている）で構成されている。この結果から、落ち着いて授業に向かえるクラス、話し合い活動などが成立し、機能しているクラスであるほど、教科の平均正答数が高いことが示された。

また、児童生徒の状況領域は、学力向上に向けた取組・指導方法領域との相関が高かった（小学校：0.406、中学校：0.408）。

1-4 まとめ

児童生徒結果チャート及び学校運営結果チャートについて、領域間及び学力との関連を相関分析によって検討した。分析の結果、児童生徒結果チャートでは、言語活動・読解力領域、学校運営結果チャートでは、児童生徒の状況領域と学力との関連が、比較的、強いことが明らかになった。

また、これらの領域は、それ以外の領域と、一定程度以上の強さの相関があることが分かった。学力との相関が、直接的には強い領域でなくても、領域間が相互に関連性があることから、これらの領域についても、間接的に学力に影響を及ぼす関係があることが考えられる。

前述のように、相関分析では、因果関係は明らかにならないが、今回の分析からは、たとえば、学習習慣が身につけていることが、児童生徒の言語活動への取組や、読解力にプラスに影響し、それが学力向上に結び付いているという関係も考えられる（図3）。また、学校運営結果チャートについても、様々

な取組や指導を熱心に行うことが、クラスに授業に対して真剣に取り組む姿勢をもたらし、それが学力の向上につながっている可能性が示されたものと思われる。

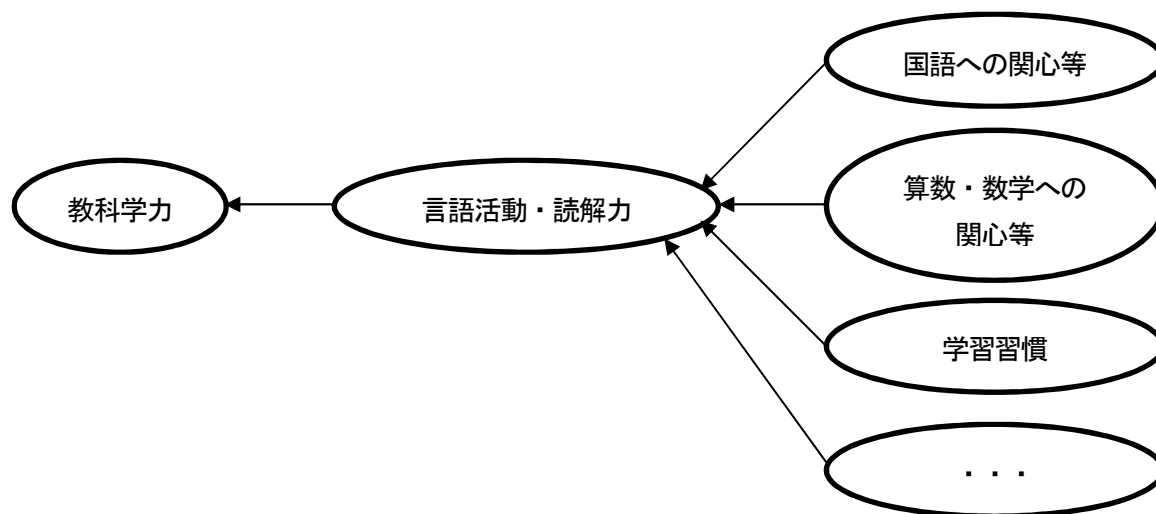


図3 学力への影響例（イメージ図）

表3 児童生徒結果チャートの領域間の相関係数（小学校）

領域番号		領域名		Ⅰ 教科学力					Ⅱ 学習に対する関心・意欲・態度				Ⅲ 規範意識・自尊感情		Ⅳ 学習の基盤となる活動・習慣		
				国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語への関心等	算数への関心等	理科への関心等	総合的な学習への関心等	規範意識	自尊感情	言語活動・読解力	生活習慣	学習習慣
Ⅰ	1	教科学力	国語A	1.000	0.784	0.752	0.729	0.736	0.342	0.303	0.254	0.299	0.246	0.226	0.343	0.265	0.326
	2		国語B	0.784	1.000	0.768	0.773	0.768	0.365	0.345	0.274	0.330	0.291	0.259	0.387	0.277	0.352
	3		算数A	0.752	0.768	1.000	0.794	0.759	0.297	0.371	0.243	0.277	0.238	0.234	0.325	0.250	0.278
	4		算数B	0.729	0.773	0.794	1.000	0.762	0.281	0.329	0.210	0.241	0.213	0.222	0.333	0.221	0.242
	5		理科	0.736	0.768	0.759	0.762	1.000	0.324	0.322	0.341	0.309	0.255	0.228	0.340	0.278	0.305
Ⅱ	6	学習に対する関心・意欲・態度	国語への関心等	0.342	0.365	0.297	0.281	0.324	1.000	0.753	0.722	0.690	0.668	0.659	0.758	0.499	0.622
	7		算数への関心等	0.303	0.345	0.371	0.329	0.322	0.753	1.000	0.687	0.626	0.618	0.629	0.669	0.465	0.594
	8		理科への関心等	0.254	0.274	0.243	0.210	0.341	0.722	0.687	1.000	0.631	0.579	0.564	0.628	0.438	0.568
	9		総合的な学習への関心等	0.299	0.330	0.277	0.241	0.309	0.690	0.626	0.631	1.000	0.576	0.553	0.630	0.433	0.576
Ⅲ	10	規範意識・自尊感情	規範意識	0.246	0.291	0.238	0.213	0.255	0.668	0.618	0.579	0.576	1.000	0.641	0.610	0.462	0.535
	11		自尊感情	0.226	0.259	0.234	0.222	0.228	0.659	0.629	0.564	0.553	0.641	1.000	0.654	0.478	0.511
Ⅳ	12	学習の基盤となる活動・習慣	言語活動・読解力	0.343	0.387	0.325	0.333	0.340	0.758	0.669	0.628	0.630	0.610	0.654	1.000	0.443	0.566
	13		生活習慣	0.265	0.277	0.250	0.221	0.278	0.499	0.465	0.438	0.433	0.462	0.478	0.443	1.000	0.471
	14		学習習慣	0.326	0.352	0.278	0.242	0.305	0.622	0.594	0.568	0.576	0.535	0.511	0.566	0.471	1.000

表4 児童生徒結果チャートの領域間の相関係数（中学校）

領域番号		領域名		I 教科学力					II 学習に対する関心・意欲・態度				III 規範意識・自尊感情		IV 学習の基盤となる活動・習慣		
				国語A	国語B	数学A	数学B	理科	国語への関心等	数学への関心等	理科への関心等	総合的な学習への関心等	規範意識	自尊感情	言語活動・読解力	生活習慣	学習習慣
I	1	教科学力	国語A	1.000	0.866	0.852	0.836	0.847	0.322	0.254	0.305	0.201	0.204	0.154	0.360	0.172	0.291
	2		国語B	0.866	1.000	0.799	0.801	0.820	0.318	0.259	0.313	0.209	0.212	0.144	0.351	0.156	0.292
	3		数学A	0.852	0.799	1.000	0.920	0.861	0.221	0.312	0.271	0.135	0.170	0.147	0.317	0.156	0.277
	4		数学B	0.836	0.801	0.920	1.000	0.868	0.238	0.313	0.291	0.143	0.150	0.149	0.338	0.148	0.274
	5		理科	0.847	0.820	0.861	0.868	1.000	0.314	0.309	0.434	0.236	0.215	0.180	0.378	0.168	0.339
II	6	学習に対する関心・意欲・態度	国語への関心等	0.322	0.318	0.221	0.238	0.314	1.000	0.589	0.633	0.633	0.525	0.531	0.666	0.367	0.536
	7		数学への関心等	0.254	0.259	0.312	0.313	0.309	0.589	1.000	0.600	0.490	0.501	0.529	0.549	0.345	0.533
	8		理科への関心等	0.305	0.313	0.271	0.291	0.434	0.633	0.600	1.000	0.595	0.438	0.478	0.587	0.330	0.528
	9		総合的な学習への関心等	0.201	0.209	0.135	0.143	0.236	0.633	0.490	0.595	1.000	0.502	0.473	0.577	0.351	0.475
III	10	規範意識・自尊感情	規範意識	0.204	0.212	0.170	0.150	0.215	0.525	0.501	0.438	0.502	1.000	0.581	0.499	0.387	0.442
	11		自尊感情	0.154	0.144	0.147	0.149	0.180	0.531	0.529	0.478	0.473	0.581	1.000	0.601	0.467	0.465
IV	12	学習の基盤となる活動・習慣	言語活動・読解力	0.360	0.351	0.317	0.338	0.378	0.666	0.549	0.587	0.577	0.499	0.601	1.000	0.402	0.482
	13		生活習慣	0.172	0.156	0.156	0.148	0.168	0.367	0.345	0.330	0.351	0.387	0.467	0.402	1.000	0.377
	14		学習習慣	0.291	0.292	0.277	0.274	0.339	0.536	0.533	0.528	0.475	0.442	0.465	0.482	0.377	1.000

表5 学校運営結果チャートの領域間の相関係数（小学校）

領域番号		領域名		Ⅰ 教科学力					Ⅱ 教科指導				Ⅲ 学力向上			Ⅳ 学校経営	
				国語A	国語B	算数A	算数B	理科	個に応じた指導	国語科の指導	算数科の指導	理科の指導	児童の状況	学力向上に向けた取組・指導方法	家庭学習	地域の人材・施設の活用	教員研修・教職員の取組
Ⅰ	1	教科学力	国語A	1.000	0.784	0.752	0.729	0.736	-0.037	0.134	0.131	0.122	0.253	0.163	0.144	0.046	0.074
	2		国語B	0.784	1.000	0.768	0.773	0.768	-0.054	0.143	0.127	0.127	0.287	0.171	0.142	0.047	0.090
	3		算数A	0.752	0.768	1.000	0.794	0.759	-0.026	0.131	0.137	0.114	0.256	0.153	0.124	0.048	0.072
	4		算数B	0.729	0.773	0.794	1.000	0.762	-0.008	0.123	0.130	0.120	0.261	0.144	0.103	0.064	0.074
	5		理科	0.736	0.768	0.759	0.762	1.000	-0.047	0.141	0.138	0.170	0.269	0.164	0.151	0.054	0.073
Ⅱ	6	教科指導	個に応じた指導	-0.037	-0.054	-0.026	-0.008	-0.047	1.000	0.126	0.175	0.128	-0.010	0.092	0.071	0.100	0.073
	7		国語科の指導	0.134	0.143	0.131	0.123	0.141	0.126	1.000	0.598	0.527	0.309	0.517	0.408	0.242	0.296
	8		算数科の指導	0.131	0.127	0.137	0.130	0.138	0.175	0.598	1.000	0.522	0.257	0.440	0.364	0.230	0.260
	9		理科の指導	0.122	0.127	0.114	0.120	0.170	0.128	0.527	0.522	1.000	0.235	0.419	0.400	0.233	0.274
Ⅲ	10	学力向上	児童の状況	0.253	0.287	0.256	0.261	0.269	-0.010	0.309	0.257	0.235	1.000	0.406	0.231	0.132	0.194
	11		学力向上に向けた取組・指導方法	0.163	0.171	0.153	0.144	0.164	0.092	0.517	0.440	0.419	0.406	1.000	0.430	0.265	0.360
	12		家庭学習	0.144	0.142	0.124	0.103	0.151	0.071	0.408	0.364	0.400	0.231	0.430	1.000	0.237	0.343
Ⅳ	13	学校経営	地域の人材・施設の活用	0.046	0.047	0.048	0.064	0.054	0.100	0.242	0.230	0.233	0.132	0.265	0.237	1.000	0.241
	14		教員研修・教職員の取組	0.074	0.090	0.072	0.074	0.073	0.073	0.296	0.260	0.274	0.194	0.360	0.343	0.241	1.000

表6 学校運営結果チャートの領域間の相関係数（中学校）

領域番号		領域名		Ⅰ 教科学力					Ⅱ 教科指導				Ⅲ 学力向上			Ⅳ 学校経営	
				国語A	国語B	数学A	数学B	理科	個に応じた指導	国語科の指導	数学科の指導	理科の指導	生徒の状況	学力向上に向けた取組・指導方法	家庭学習	地域の人材・施設の活用	教員研修・教職員の取組
Ⅰ	1	教科学力	国語A	1.000	0.866	0.852	0.836	0.847	-0.039	0.133	0.130	0.186	0.338	0.185	0.113	0.051	0.050
	2		国語B	0.866	1.000	0.799	0.801	0.820	-0.025	0.129	0.119	0.171	0.323	0.182	0.101	0.048	0.067
	3		数学A	0.852	0.799	1.000	0.920	0.861	-0.030	0.121	0.153	0.171	0.332	0.166	0.116	0.049	0.048
	4		数学B	0.836	0.801	0.920	1.000	0.868	-0.028	0.129	0.144	0.182	0.336	0.177	0.104	0.047	0.049
	5		理科	0.847	0.820	0.861	0.868	1.000	-0.039	0.131	0.137	0.204	0.341	0.195	0.127	0.057	0.087
Ⅱ	6	教科指導	個に応じた指導	-0.039	-0.025	-0.030	-0.028	-0.039	1.000	0.130	0.177	0.109	0.007	0.112	0.096	0.093	0.081
	7		国語科の指導	0.133	0.129	0.121	0.129	0.131	0.130	1.000	0.429	0.428	0.247	0.375	0.361	0.180	0.285
	8		数学科の指導	0.130	0.119	0.153	0.144	0.137	0.177	0.429	1.000	0.472	0.219	0.351	0.322	0.196	0.276
	9		理科の指導	0.186	0.171	0.171	0.182	0.204	0.109	0.428	0.472	1.000	0.262	0.405	0.355	0.215	0.287
Ⅲ	10	学力向上	生徒の状況	0.338	0.323	0.332	0.336	0.341	0.007	0.247	0.219	0.262	1.000	0.408	0.216	0.152	0.230
	11		学力向上に向けた取組・指導方法	0.185	0.182	0.166	0.177	0.195	0.112	0.375	0.351	0.405	0.408	1.000	0.395	0.296	0.481
	12		家庭学習	0.113	0.101	0.116	0.104	0.127	0.096	0.361	0.322	0.355	0.216	0.395	1.000	0.196	0.344
Ⅳ	13	学校経営	地域の人材・施設の活用	0.051	0.048	0.049	0.047	0.057	0.093	0.180	0.196	0.215	0.152	0.296	0.196	1.000	0.266
	14		教員研修・教職員の取組	0.050	0.067	0.048	0.049	0.087	0.081	0.285	0.276	0.287	0.230	0.481	0.344	0.266	1.000

2. 学力と学習習慣・生活習慣・学校の取組等の関係の分析

2-1 目的

全国学力・学習状況調査では、児童生徒質問紙及び学校質問紙の項目と学力との関連を見るために、各項目の選択肢毎の平均正答率について、クロス表という形で示している（c. f. 文部科学省，2015）。クロス表は、項目と教科の平均正答率の対応関係について分かり易く示すことが可能である一方、他項目が当該項目や平均正答率に及ぼす影響については考慮に入れていない。そのため、場合によっては、実際には関連がないにも関わらず、見かけ上、関係があるように見えてしまうということも起こり得る。

平成19年度及び20年度の追加分析（文部科学省，2009）では、上記の可能性も考え、複数の項目が教科の正答率に及ぼす影響について、重回帰分析¹⁾という手法で分析を行っている。今回は、その時と同様に、重回帰分析を用いることにより、児童生徒質問紙及び学校質問紙の項目と正答数の関係について、項目間の関係も考慮に入れた形で明らかにする。

なお、文部科学省の報告（2009）では、児童生徒質問紙及び学校質問紙を統合して重回帰分析を行っているが、本報告では、この統合モデルに加え、児童生徒質問紙と学校質問紙のそれぞれについても重回帰分析を実施することとした。これは、学校現場における結果活用に資するよう、児童生徒質問紙の中では、どの項目が相対的に学力との関連が高いのか、学校質問紙の中では、どの項目が相対的に学力との関連が高いのかを示すことを目的としたものである。

また、学校の取組や児童生徒の状況以外で、学力に影響を及ぼしていると考えられる項目（e. g. 就学援助率や地域規模等）の影響力の強さについても検討する。検討の結果、影響力が強いと考えられる項目に関しては、学校外の影響力を統制した状況で、学校の取組及び児童生徒の状況が、学力とどのような関係にあるのかを検討するために、該当項目を統制変数とした分析を行う。これにより、学校外の影響力を一定とした場合の学校の取組及び児童生徒の状況と学力との関連について見ていくこととする。

2-2 分析方法

児童生徒質問紙と学校質問紙について、国語A・B、算数（数学）A・B、理科の正答数を従属変数とした重回帰分析を行った。独立変数として、重回帰分析に投入する項目については、平成20年度の全国学力・学習状況調査の追加分析（文部科学省，2008）で用いられた項目を基本とし、そこに、平成21年度以降に質問紙調査に加えられた項目を追加することとした。従属変数である正答数は、児童生徒質問紙の場合は、児童生徒個人の正答数、学校質問紙の場合は、学校の平均正答数を用いた。なお、分析対象は、平成19、20年度の追加分析と同様、公立学校に限定せず、集計対象となった国公立私立学校の児童生徒全員のデータを用いた。

また、児童生徒質問紙、学校質問紙別の重回帰分析の他に、児童生徒質問紙と学校質問紙を統合したモデルについても検討を行った。統合モデルについては、学校規模の影響や学校全体の学力の影響を統制可能なように、1) 解答児童生徒数が21名以上²⁾の学校に在籍している児童生徒を分析対象とする、2) 当該学校の前年度の全国学力・学習状況調査の教科別の平均正答数を独立変数に追加する、という操作を行った。なお、理科については、前回実施時は、全国学力・学習状況調査が抽出調査として実施されていたため、前年度の学校平均正答数という変数は含まれていない。

さらに、学校の取組や児童生徒の状況以外で、学力に影響を及ぼしていると考えられる項目（e. g. 就学援助率や地域規模等）の影響力の強さについて検討するため、重回帰分析のモデルの中に、これらの項目を加えた分析を行った。なお、その際の重回帰分析の対象は、児童生徒質問紙、学校質問紙別の重回帰分析と同様に、国公立私立学校の児童生徒全員のデータを用いた。検討の結果、影響力が強いと考え

られる項目に関しては、該当項目を統制変数とした三重クロス分析を行い、学校外の影響力を統制した状況で学校の取組及び児童生徒の状況が、学力とどのような関係にあるのかを検討した。

2-3 分析結果

ア) 児童生徒質問紙の重回帰分析

【小学校】

国語A・B、算数A・B、理科の5教科区分の正答数を従属変数、児童質問紙の項目を独立変数とした重回帰分析を行った。重回帰分析の分析イメージは、下記のようなになる(図4)。重回帰分析は、相関係数のように正答数と項目間の一对一の対応関係ではなく、複数の項目が、学力(正答数)にどのように影響をしているか、分析可能な手法となっている。

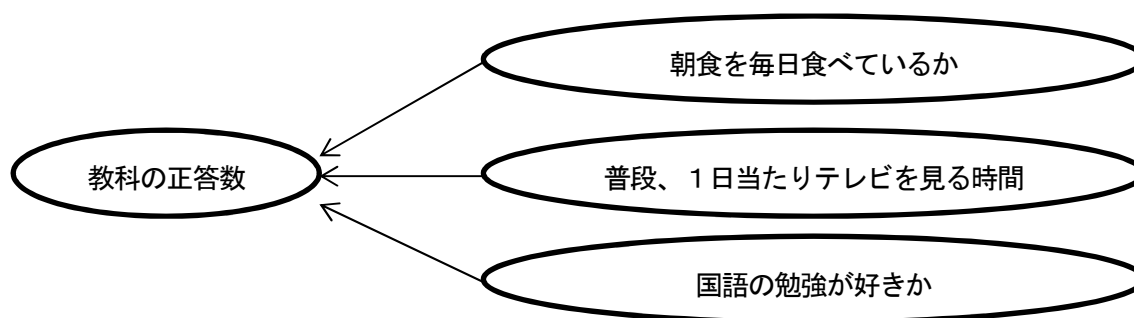


図4 重回帰分析のイメージ

今回は、重回帰分析を実施することにより、複数の項目の中で、学力と関連が見られる項目はどの項目なのか、また、そのうち、学力との関連性が、相対的に強いのはどの項目なのかについて、検討を行った。重回帰分析では、独立変数が従属変数に与える影響の強さを偏回帰係数と標準化係数の2種類で表すが、そのうち、標準化係数は、項目の単位の違いに影響されずに、各項目の相対的な影響力の強さを比較可能にしたものであるため、本報告では、標準化係数を用いて分析を行う。

表7に結果を要約したものを示す。表7の中で、項目に網掛けをしているものについては、全ての教科区分の正答数と正の関連が見られた項目(テレビ、ゲーム等の時間については負の関連)、「○」部分に網掛けがしてある項目は、当該教科区分の中で、各項目を相対的に比較した場合、最も関係が強かった項目となる。なお、表中の最左列については、平成20年度に使用した領域名を記載してあるが、項目の追加等により、必ずしも領域名とそこに含まれている項目の内容が一致しないものもあるため、参考として示すものである。

表7を見ると、26項目中、10項目が全ての教科区分で、学力と関連のある項目となっている。国語Aと、相対的に、最も関連が強かった項目は、「学校の宿題をしている」と「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う」であり、国語Bでは「学校の宿題をしている」、算数A・Bでは「算数の勉強は好きだ」、理科では「解答を文章などで書く問題で、最後まで解答を書こうと努力した」であった。

【中学校】

重回帰分析の結果について、表8に結果を要約したものを示す。表の見方については、小学校の児童質問紙の分析結果と同様である(以下の表についても同様)。表8を見ると、23項目中、10項目が全て

の教科区分で、学力と関連のある項目となっている。国語A・Bと、相対的に、最も関連が強かった項目は、「読書は好きだ」であり、数学A・Bでは「数学の勉強は好きだ」、理科では「解答を文章などで書く問題で、最後まで解答を書こうと努力した」であった。

【小・中まとめ】

小学校と中学校の児童生徒質問紙の重回帰分析の結果を見ると、共通して、全教科の学力との関連が見られた項目は、「朝食を毎日食べているか」、「普段、1日当たりにテレビゲームをする時間」、「平日以外に勉強をする時間」、「学校の宿題をしているか」といった生活・学習習慣に関する項目、「読書は好きだ」、「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う」、「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい（思わない児童生徒ほど、学力が高い）」といった言語活動に関する項目であった。言語活動に関する項目については、第1章の結果チャートに関する分析でも、学力との相関が高いことが明らかとなっており、重回帰分析においても、同様の結果が得られたといえる。

表7 重回帰分析結果のまとめ（小学校児童質問紙）

		国語A	国語B	算数A	算数B	理科
生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	○	○	○	○	○
	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ			○	○	○
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	○	○	○	○	○
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	○	○	○	○	○
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	○	○	○	○	○
	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか		○			○
	家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校での出来事について話をしますか		○	○	○	○
	家の人（兄弟姉妹は含みません。）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。			○	○	○
	学校の宿題をしている	○	○	○	○	○
関心・意欲・態度	新聞を読んでいますか	○	○	○	○	○
	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	○	○	○		○
	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい	○	○		○	
	国語の勉強は好きだ	○				
	読書は好きだ	○	○	○	○	○
	算数の勉強は好きだ			○	○	
	解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか					○
授業	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	○	○		○	○
	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	○	○	○	○	○
	授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う	○	○	○	○	○
	授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思う	○	○	○		
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	○	○	○	○	○
	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいる	○	○			
	算数の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考える			○	○	
	算数の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている			○	○	
	理科の授業の内容はよく分かる					○
理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している					○	

表8 重回帰分析結果のまとめ（中学校生徒質問紙）

		国語A	国語B	数学A	数学B	理科
生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	○	○	○	○	○
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか	○	○	○	○	○
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	○	○	○	○	○
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	○	○	○	○	○
	家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校での出来事について話をしますか	○	○			
	家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	○	○	○	○	○
	学校の宿題をしている	○	○	○	○	○
関心・意欲・態度	新聞を読んでいますか			○	○	
	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	○	○	○	○	○
	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい	○	○			
	読書は好きだ	○	○	○	○	○
	数学の勉強は好きだ			○	○	
	理科の勉強は好きだ					○
	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい					○
解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか					○	
授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	○	○	○	○	○
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	○	○	○	○	○
	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりに内容を理解しながら読んでいる	○	○			
	数学の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考える			○	○	
	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている			○	○	
	理科の授業の内容はよく分かる					○
	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか					○
理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している					○	

イ) 学校質問紙の重回帰分析

【小学校】

表9に重回帰分析の結果を要約したものを示す。表中の項目のうち、就学援助と日本語指導を必要とする児童の割合に関する項目は、学力と負の関連となっている（割合が多いほど、平均正答数が低くなる）。表9を見ると、15項目中8項目が全ての教科区分で、学力と関連のある項目である。国語A・B、算数B、理科において、相対的に、最も関連が強かった項目は、「就学援助を受けている児童の割合」、算数Aでは「学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか」であった。

【中学校】

表10に結果を要約したものを示す。表10を見ると、11項目中6項目が全ての教科区分で、学力と関連のある項目となっている。国語A・B、数学B、理科において、相対的に、最も関連が強かった項目は、「就学援助を受けている生徒の割合」、数学Aでは「発展的な学習の指導」であった。

【小・中まとめ】

小学校と中学校の学校質問紙の重回帰分析の結果を見ると、共通して、全教科の学力との関連が見られた項目として、「当該学年の学級数」、「就学援助を受けている児童生徒の割合」、「日本語指導が必要な児童生徒の割合」といった学校の取組外の状況に関連するものがあつた。今回の結果から、このような学校の取組外の変数の影響が学力に与える影響が大きいことが示された。

また、学校の取組の状況に関連する項目としては、「児童生徒は熱意をもって勉強している」、「児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている」、「児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている」が、全教科共通して、学力との関連が見られた。

話し合い活動に関する項目が2項目、共通項目として該当した。第1章の結果チャートの相関分析、第2章の児童生徒質問紙の重回帰分析においても、言語活動に関する項目と学力との関連が示されているが、ここでも、同様の傾向が見られることが明らかになった。

表9 重回帰分析結果のまとめ（小学校学校質問紙）

		国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校の状況	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級は除きます。）は、何学級ですか。	○	○	○	○	○
	児童は熱意をもって勉強している	○	○	○	○	○
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	○	○	○	○	○
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	○	○	○	○	○
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	○	○	○	○	○
	第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	○	○	○	○	○
	第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	○	○	○	○	○
学校の取組	調査対象である第6学年の児童に対する理科の授業において、前年度に理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか					○
	家庭学習の課題（宿題）を与える					○
	家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与える	○				
	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の方が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか			○	○	
学習指導	授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導している	○	○	○		○
	発展的な学習の指導	○	○	○	○	○
	観察や実験の結果を分析し解釈する指導					○
	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか		○			

表10 重回帰分析結果のまとめ（中学校学校質問紙）

		国語A	国語B	数学A	数学B	理科
学校の状況	調査対象日現在の第3学年の学級数（特別支援学級は除きます。）は、何学級ですか。	○	○	○	○	○
	生徒は、熱意をもって勉強している	○	○	○	○	○
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	○	○	○	○	○
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	○	○	○	○	○
	第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合	○	○	○	○	○
	第3学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生徒の割合	○	○	○	○	○
学校の取組	博物館や科学館、図書館を利用した授業				○	
	調査対象である第3学年の生徒に対する理科の授業において、前年度に理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか					○
学習指導	生徒に対して、資料を使って発表ができるよう指導している	○	○			
	発展的な学習の指導	○	○	○	○	○
	観察や実験の結果を分析し解釈する指導					○

※発展的な学習の指導については、教科毎に尋ねているため、共通項目としてはカウントしていない。

ウ) 児童生徒質問紙及び学校質問紙を統合した重回帰分析

児童生徒質問紙及び学校質問紙を統合した重回帰分析を行った(表 11～表 16 参照。表中の標準化係数に網掛けしている項目については、児童生徒質問紙項目と学校質問紙項目のそれぞれについて、最も数値が大きかったものである)。従属変数は、児童生徒の各教科の正答数、独立変数は、児童生徒質問紙及び学校質問紙の各項目と各教科区分の前年度の全国学力・学習状況調査の学校平均正答数である。

児童生徒を単位とした分析のため、同じ学校に在籍している児童生徒の学校質問紙の回答は全て同一となっている。このような階層的なデータの場合、その階層性を考慮した分析を行うことが必要であるが、ここでは暫定的に重回帰分析を利用することとした。

分析の結果、理科を除く、国語A・B、算数(数学)A・Bにおいては、全体的に、児童生徒質問紙、学校質問紙毎に行った重回帰分析と同様の傾向が見られたが、統合モデルにおいては、就学援助率の影響が相対的に小さくなり、「児童生徒は熱意を持って勉強している」という項目や、学級数の影響が大きくなっていった。一方、理科においては、児童生徒質問紙、学校質問紙毎に行った重回帰分析と、それを統合した重回帰分析では、採用したモデルが、やや異なっていたため、結果についても、異なるものとなっている。質問紙毎に行った重回帰分析では、児童生徒質問紙項目では、「解答を文章などで書く問題で、最後まで解答を書こうと努力した」という項目の標準化係数が大きかったが(附表3及び附表6参照)、統合モデルでは、国語、算数・数学のモデルに合わせ、この項目をモデルの中に組み入れていない。そのため、統合モデルにおいては、小学校では「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う」、中学校では「理科の勉強が好きだ」が、理科の正答数に対する影響が最も大きい項目という結果になった。

小学校の統合モデルで、標準化係数の値が最も大きかった「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う」という項目は、個別の重回帰分析においても、標準化係数の値が、2番目に大きく、この項目が理科の学力に与える影響が、いずれのモデルにおいても示されたものとする。一方、中学校の統合モデルにおいて、最も標準化係数の大きかった「理科の勉強が好きだ」という項目は、児童生徒質問紙単独の分析では、係数がそれほど大きい項目とはなっていない。理科の学力に、学校の指導や取組が与える影響については、今後、さらに分析を深める必要がある。

表11 児童質問紙と学校質問紙を統合した重回帰分析の結果（小学校・国語）

		小学校国語A			小学校国語B			
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値	
		定数	-3.675			-4.507		
児童質問紙	生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.379	0.070	76.314	0.301	0.065	70.099
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.169	-0.089	-94.655	-0.129	-0.079	-83.556
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.197	0.086	74.884	0.119	0.061	52.555
		土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.118	0.056	47.937	0.059	0.033	27.824
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか				-0.044	-0.028	-24.663
		昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。				0.067	0.032	32.614
		家の人（兄弟姉妹は含みません。）と学校での出来事について話をしますか				0.086	0.032	33.751
		学校の宿題をしている	0.695	0.118	126.645	0.667	0.132	140.518
	関心・意欲・態度	新聞を読んでいますか	0.105	0.038	39.956	0.057	0.024	25.245
		400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい	0.129	0.051	46.928	0.150	0.069	63.872
		国語の勉強は好きだ	0.065	0.023	22.551			
		読書は好きだ	0.259	0.098	101.774	0.241	0.106	97.116
	授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.370	0.106	108.962	0.316	0.106	107.758
		授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う	0.261	0.076	78.089	0.256	0.087	88.604
		学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.184	0.068	63.560	0.166	0.072	66.847
		国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりとごとに内容を理解しながら読んでいる	0.110	0.034	33.308	0.119	0.043	42.688
学校質問紙	学校の状況	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級は除きます。）は、何学級ですか	0.022	0.009	10.123	0.031	0.015	16.831
		第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.032	-0.014	-15.571	-0.031	-0.016	-17.343
		第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.053	-0.015	-16.559	-0.028	-0.009	-10.307
	学校の取組	児童は熱意をもって勉強している	0.052	0.010	9.456	0.068	0.015	14.641
		児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	0.029	0.006	6.046	0.041	0.010	10.010
	指導	発展的な学習の指導	0.022	0.005	5.624			
平成26年度の学校平均正答数		0.385	0.115	119.405	0.357	0.097	100.833	
R ²		0.235			0.228			
		n=978,449			n=976,512			

表12 児童質問紙と学校質問紙を統合した重回帰分析の結果（小学校・算数）

		小学校算数A			小学校算数B			
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値	
	定数	-4.093			-5.886			
児童質問紙	生活・ 学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.487	0.074	80.888	0.304	0.052	57.510
		友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ	0.097	0.028	27.179	0.101	0.033	32.119
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.151	-0.065	-69.828	-0.159	-0.078	-83.715
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.169	0.061	53.078	0.098	0.040	35.076
		土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.088	0.034	29.456	0.156	0.069	59.546
		学校の宿題をしている	0.668	0.094	100.929	0.455	0.072	78.179
	関心・ 意欲・ 態度	新聞を読んでいますか	0.069	0.020	21.650	0.114	0.038	40.779
		400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい				0.059	0.022	20.406
		読書は好きだ	0.090	0.028	30.177	0.130	0.046	49.525
		算数の勉強は好きだ	0.669	0.211	198.073	0.486	0.174	163.731
	授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.412	0.098	99.639	0.347	0.093	95.301
		学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.132	0.041	40.529	0.204	0.071	63.422
		算数の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考える	0.107	0.028	24.360	0.097	0.029	25.285
		算数の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている	0.289	0.074	68.272	0.252	0.073	67.649
学校質問紙	学校の 状況	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級は除きます。）は、何学級ですか	0.036	0.012	13.827	0.044	0.017	19.253
		第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.030	-0.011	-11.834	-0.026	-0.011	-11.741
		第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.045	-0.010	-11.746			
	学 取 組 の	児童は熱意をもって勉強している	0.091	0.014	15.308	0.075	0.013	13.231
		児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている				0.041	0.008	8.128
	指 導	発展的な学習の指導	0.036	0.007	7.981	0.021	0.005	5.305
平成26年度の学校平均正答数		0.402	0.104	108.699	0.376	0.111	114.878	
		R ²	0.236			0.242		
			n=979,122			n=985,481		

表13 児童質問紙と学校質問紙を統合した重回帰分析の結果（小学校・理科）

		小学校理科			
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	
		定数	-2.262		
児童 質問紙	生活・ 学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.733	0.075	79.135
		友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ	0.234	0.046	43.035
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.239	-0.070	-72.017
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.171	0.041	34.828
		土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.267	0.070	58.319
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	-0.089	-0.027	-23.203
		昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	0.170	0.039	38.020
		学校の宿題をしている	0.850	0.080	83.545
	意関 態度	読書は好きだ	0.499	0.104	92.971
		理科の勉強は好きだ	0.248	0.043	43.152
	授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.792	0.126	124.679
		学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.398	0.082	79.142
		理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している	0.516	0.087	82.081
学校 質問紙	学校 の 状 況	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級は除きます）は、何学級ですか	0.106	0.024	26.519
		第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.180	-0.044	-47.704
		第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.120	-0.019	-20.342
	学校 の 取 組	児童は熱意をもって勉強している	0.165	0.017	15.544
		児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	0.074	0.009	6.958
		児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	0.064	0.008	6.511
		児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	0.089	0.011	8.474
		調査対象である第6学年の児童に対する理科の授業において、前年度に理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	0.101	0.011	11.683
		家庭学習の課題（宿題）を与える	0.073	0.010	10.241
	学 導 指	発展的な学習の指導	0.086	0.012	11.855
		観察や実験の結果を分析し解釈する指導	0.097	0.011	10.787
		R ²	0.185		
				n=978,245	

表14 生徒質問紙と学校質問紙の統合モデルの重回帰分析結果（中学校・国語）

		中学校国語A			中学校国語B			
		偏回帰係数	標準化係数	t値	偏回帰係数	標準化係数	t値	
定数		-2.707			0.180			
生徒質問紙	生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.733	0.077	83.510	0.191	0.061	63.549
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか	-0.233	-0.053	-55.719	-0.043	-0.029	-29.842
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。	-0.449	-0.118	-122.606	-0.137	-0.109	-109.550
		土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.194	0.045	45.506	0.040	0.028	27.469
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	-0.164	-0.044	-40.424	-0.049	-0.040	-35.347
		家の人（兄弟姉妹は含みません。）と学校での出来事について話をしますか。	0.202	0.032	33.271	0.069	0.033	33.322
		家の人（兄弟姉妹は含みません。）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。	0.230	0.032	34.473	0.057	0.024	25.183
		学校の宿題をしている	0.681	0.086	86.862	0.223	0.085	83.307
	関心・意欲・態度	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	0.275	0.040	42.595	0.069	0.030	31.347
		400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい	0.213	0.039	34.283	0.076	0.042	35.833
		読書は好きだ	0.932	0.174	157.953	0.282	0.159	139.836
	授業	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	-0.208	-0.032	-32.853			
		授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.692	0.092	96.175	0.176	0.070	72.876
		学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.376	0.064	56.398	0.105	0.054	46.120
		国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる	0.664	0.096	94.929	0.191	0.083	81.248
	学校質問紙	学校の状況	調査対象日現在の第3学年の学級数（特別支援学級は除きます。）は、何学級ですか。	0.036	0.015	16.860	0.007	0.009
第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合			-0.041	-0.009	-8.716	-0.009	-0.005	-5.264
学校の取組		生徒は熱意をもって勉強している	0.164	0.015	14.962	0.041	0.012	11.001
		生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている。	0.082	0.008	8.322	0.018	0.006	5.400
		博物館や科学館、図書館を利用した授業	0.049	0.006	6.794	0.010	0.004	4.173
		発展的な学習の指導	0.049	0.006	6.038	0.023	0.008	8.464
平成26年度の学校平均正答数		0.543	0.132	126.050	0.348	0.111	102.076	
R ²		0.221			0.170			
		n=989,852			n=992,336			

表15 生徒質問紙と学校質問紙の統合モデルの重回帰分析結果（中学校・数学）

		中学校数学A			中学校数学B			
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値	
定数		-10.190			-7.528			
生徒質問紙	生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	1.187	0.093	106.790	0.436	0.071	79.819
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらい の時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、 聞いたりしますか	-0.416	-0.069	-78.472	-0.186	-0.065	-71.616
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれ くらい時間、テレビゲームをしますか	-0.542	-0.106	-117.428	-0.235	-0.096	-103.273
		土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日 当たりどれくらい時間、勉強をしますか	0.267	0.045	49.383	0.086	0.031	32.031
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金 曜日）、1日当たりどれくらい時間、読書 をしますか				-0.095	-0.039	-37.158
		家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参 観や運動会などの学校の行事に来ますか	0.415	0.043	50.026	0.162	0.035	39.815
		学校の宿題をしている	0.689	0.064	69.745	0.189	0.037	38.935
	関心・意欲・ 態度	新聞を読んでいますか				0.094	0.023	26.040
		読書は好きだ	0.441	0.061	71.649	0.383	0.111	105.685
		数学の勉強は好きだ	1.290	0.177	172.909	0.468	0.135	128.014
	授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与え られていたと思う	0.576	0.056	64.188	0.206	0.042	46.734
		学校の授業などで、自分の考えを他の人に説 明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.388	0.049	57.019	0.283	0.075	84.492
		数学の問題の解き方が分からない時は、諦め ずにいろいろな方法を考える	1.004	0.116	105.329	0.485	0.118	103.678
		数学の授業で公式やきまりを習うとき、その 根拠を理解するようにしている	0.699	0.081	78.340	0.354	0.086	80.777
学校質問紙	学校の 状況	調査対象日現在の第3学年の学級数（特別支 援学級は除きます）は、何学級ですか	0.061	0.019	22.376	0.022	0.014	16.591
		第3学年の生徒のうち、就学援助を受けてい る生徒の割合				-0.034	-0.011	-11.464
	学校の 取組	生徒は熱意をもって勉強している	0.200	0.014	14.270	0.097	0.014	13.598
		生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活 動で、自分の考えを相手にしっかりと伝える ことができている	0.077	0.006	6.102	0.078	0.012	11.334
		生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活 動で、相手の考えを最後まで聞くことができ ている				-0.028	-0.004	-4.053
		博物館や科学館、図書館を利用した授業	0.069	0.007	7.623	0.056	0.011	12.429
	学習 指導	生徒に対して、資料を使って発表ができるよ う指導している				-0.032	-0.005	-5.613
		発展的な学習の指導	0.190	0.017	19.050	0.092	0.017	18.810
平成26年度の学校平均正答数		0.551	0.175	188.637	0.606	0.189	183.652	
		R ² 0.294			0.265			
		n=1,015,324			n=996,080			

表16 生徒質問紙と学校質問紙の統合モデルの重回帰分析結果（中学校・理科）

		中学校理科			
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	
	定数	-0.881			
生徒質問紙	生活・ 学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.770	0.084	91.749
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか	-0.310	-0.072	-77.281
		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.411	-0.112	-117.441
		土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.236	0.056	57.637
		学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	-0.175	-0.048	-43.227
		昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	0.117	0.021	21.582
		家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	0.262	0.038	41.842
		学校の宿題をしている	0.552	0.072	74.018
	関心 態度・ 意欲・	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	0.178	0.026	28.798
		読書は好きだ	0.642	0.124	114.195
		理科の勉強は好きだ	0.761	0.136	137.741
	授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.405	0.055	59.356
		学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.431	0.075	83.448
理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している		0.834	0.134	128.998	
学校質問紙	学校の 状況	調査対象日現在の第3学年の学級数（特別支援学級は除きます）は、何学級ですか	0.043	0.018	20.693
		第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合	-0.276	-0.059	-64.493
		第3学年の生徒のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.021	-0.003	-3.845
	学校の 取組	生徒は熱意をもって勉強している	0.384	0.037	35.388
		生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	0.168	0.018	16.082
		生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	0.094	0.010	8.716
		調査対象である第3学年の生徒に対する理科の授業において、前年度に理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	-0.173	-0.017	-19.408
		博物館や科学館、図書館を利用した授業	0.101	0.013	14.843
	指導	発展的な学習の指導	0.229	0.027	29.787
			R ²	0.235	
		n=997,576			

エ) 統制変数を用いた三重クロス分析

【統制変数の検討】

学校質問紙の重回帰分析及び児童生徒質問紙と学校質問紙を統合した重回帰分析の結果から、就学援助を受けている児童生徒の割合が、学力と関連が比較的強いことが明らかになった。このように、学力に与える影響が大きい項目に関しては、学校の指導や取組状況と学力の関連を見る場合に、その影響を統制した上で、分析することも必要となる。そこで、まず、学力に与える影響を統制する必要のある項目を検討するために、学校外の状況に関する項目について、重回帰分析を実施した。

分析の結果を表 17 (小学校) と表 18 (中学校) に示す。小学校の算数Bでは10年未満の教員の割合、中学校の国語A・Bでは地域規模、それ以外の教科区分では、就学援助率の影響が最も強いことが分かった。なお、小学校の算数B、中学校の国語A・Bにおいても、就学援助率の影響が強いことが明らかになった。

重回帰分析の結果から、小学校、中学校の全教科区分において、就学援助率の影響が大きいことが示されたため、就学援助率を統制変数とした三重クロス分析を行った。平成27年度の学校質問紙の新規項目について、三重クロス分析の結果を示す(図5～図8)。なお、選択肢の「全く行っていない」に関しては、該当する学校が、1校から26校ときわめて少ないため、結果の解釈の対象からは除外することとした(選択肢毎の該当学校数については、巻末の附表13から16を参照のこと)。

【小学校】

「前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか」という項目の選択肢毎の平均正答率を見ると、就学援助を受けている児童が在籍していない学校と、就学援助を受けている児童の割合が20%から30%未満、30%から50%未満、50%以上の学校で、選択肢毎の平均正答率の差が、やや大きい傾向が見られ、ノートに目標とまとめを書くように指導している学校ほど、平均正答率が高かった。

「前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか」という項目の選択肢毎の平均正答率を見ると、就学援助を受けている児童が在籍していない学校、就学援助を受けている児童の割合が50%以上の学校で、選択肢毎の平均正答率の差が、やや大きい傾向が見られ、上記の学習活動を行っている学校ほど、平均正答率が高かった。

【中学校】

「前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか」という項目の選択肢毎の平均正答率を見ると、就学援助を受けている生徒が在籍していない学校では、ノートに目標とまとめを書く指導をあまり行っていない学校の平均正答率が、行っている学校と比べ、平均正答率が低いことが明らかになった。また、就学援助を受けている生徒の割合が50%以上の学校では、ノートに目標とまとめを書く指導を行っている程度による、平均正答率の差が大きい傾向が見られた。ただし、就学援助を受けている生徒の割合が50%以上の学校の中で、指導を「よく行った」と回答した学校が73校、「あまり行っていない」と回答した学校が57校と、該当学校数が少ないため、結果の解釈には注意が必要である。

「前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか」という項目の選択肢毎の平均正答率を見る

と、就学援助を受けている生徒の割合が50%以上の学校を除く、全ての就学援助割合について、上記の学習活動を行っている学校の方が、平均正答率が高い傾向が見られ、特に就学援助を受けている生徒が在籍していない学校において、選択肢毎の平均正答率の差が大きかった。

【小・中まとめ】

今回の就学援助率を統制変数とした三重クロス分析からは、就学援助率の違いにより、質問項目と平均正答率の傾向について単純な傾向は見られなかったが、就学援助率をはじめ学校外の状況に関する項目を統制した学力と指導方法との関係の分析は、各学校における教育指導の改善等の取組に資する観点からも重要である。

注：

- 1) 回帰分析とは、一方の変数（独立変数）から別の変数（従属変数）の動きを予測するために利用される方法（中村ら，2006）であり、独立変数に該当する項目が、複数存在する場合は、重回帰分析となる。
- 2) 平成19・20年度の追加分析（文部科学省，2009）において、習熟度別・少人数指導の分析をする際、学校規模の影響を排除するため、21名未満の学校を対象から除いて分析を行っている。本研究の重回帰分析の統合モデルでは、この先行研究の手法を踏まえ、21名未満の学校に在籍している児童生徒を分析対象から除外した。

引用文献：

- 文部科学省（2009） 平成19・20年度 全国学力・学習状況調査 追加分析報告書（URL：http://www.nier.go.jp/07_08tsuikabunsekihoukoku/index.htm）
- 文部科学省（2015） 平成27年度 全国学力・学習状況調査 調査結果資料【全国版／小学校】（URL：<http://www.nier.go.jp/15chousakekkahoukoku/factsheet/primary/>）
- 中村知靖・松井 仁・前田忠彦（2006） 心理統計法への招待 統計をやさしく学び身近にするために，サイエンス社

表17 学校外の状況と学力の重回帰分析結果（小学校）

	国語A		国語B	
	偏回帰係数	標準化係数	偏回帰係数	標準化係数
定数（切片）	-0.009		-2.963	
就学援助率	-0.075	-0.034	-0.069	-0.036
学校規模	0.066	0.029	0.053	0.027
10年未満割合	-0.409	-0.024	-0.251	-0.017
地域規模	0.057	0.020	0.053	0.022
へき地ダミー（へき地＝1）	-0.146	-0.007	-0.089	-0.005
重回帰モデルの項目群	児童生徒質問紙及び学校質問紙 23項目を投入		児童生徒質問紙及び学校質問紙 22項目を投入	
調整済みR ²	0.219		0.218	

	算数A		算数B	
	偏回帰係数	標準化係数	偏回帰係数	標準化係数
定数（切片）	0.658		-3.746	
就学援助率	-0.085	-0.032	-0.092	-0.039
学校規模	0.058	0.021	0.066	0.027
10年未満割合	0.088	0.025	0.126	0.041
地域規模	-0.129	-0.006	-0.270	-0.011
へき地ダミー（へき地＝1）	-0.143	-0.005	0.085	0.005
重回帰モデルの項目群	児童生徒質問紙及び学校質問紙 21項目を投入		児童生徒質問紙及び学校質問紙 20項目を投入	
調整済みR ²	0.223		0.227	

	理科	
	偏回帰係数	標準化係数
定数（切片）	-2.379	
就学援助率	-0.181	-0.045
学校規模	0.103	0.025
10年未満割合	-0.778	-0.025
地域規模	0.182	0.035
へき地ダミー（へき地＝1）	-0.192	-0.005
重回帰モデルの項目群	児童生徒質問紙及び学校質問紙 24項目を投入	
調整済みR ²	0.182	

表18 学校外の状況と学力の重回帰分析結果（中学校）

	国語A		国語B	
	偏回帰係数	標準化係数	偏回帰係数	標準化係数
定数（切片）	9.400		1.267	
就学援助率	-0.189	-0.037	-0.050	-0.030
10年未満割合	0.271	0.007	0.157	0.012
地域規模	0.286	0.046	0.077	0.037
学校規模	0.032	0.013	-0.081	-0.006
へき地ダミー（へき地＝1）	-0.267	-0.006	0.006	0.007
重回帰モデルの項目群	児童生徒質問紙及び学校質問紙21項目を投入		児童生徒質問紙及び学校質問紙20項目を投入	
調整済みR ²	0.204		0.158	

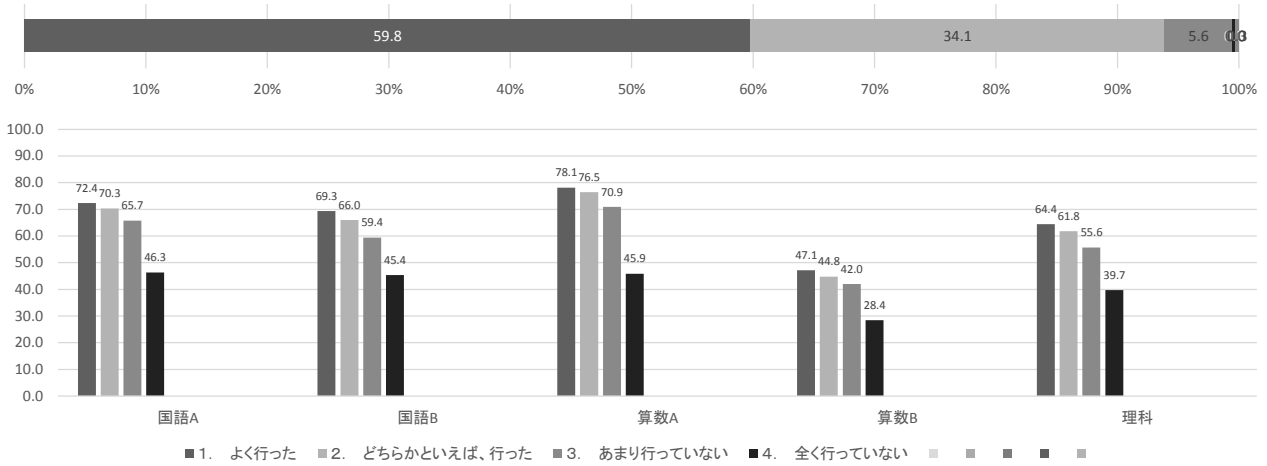
	数学A		数学B	
	偏回帰係数	標準化係数	偏回帰係数	標準化係数
定数（切片）	-0.046		-3.776	
就学援助率	-0.278	-0.040	-0.149	-0.046
10年未満割合	0.444	0.054	0.233	0.060
地域規模	0.059	0.019	-0.296	-0.011
学校規模	-0.808	-0.014	0.023	0.016
へき地ダミー（へき地＝1）	1.209	0.023	0.555	0.022
重回帰モデルの項目群	児童生徒質問紙及び学校質問紙17項目を投入		児童生徒質問紙及び学校質問紙20項目を投入	
調整済みR ²	0.267		0.231	

	理科	
	偏回帰係数	標準化係数
定数（切片）	-1.728	
就学援助率	-0.221	-0.045
10年未満割合	0.425	0.011
地域規模	0.224	0.038
学校規模	0.033	0.015
へき地ダミー（へき地＝1）	-0.326	-0.008
重回帰モデルの項目群	児童生徒質問紙及び学校質問紙20項目を投入	
調整済みR ²	0.227	

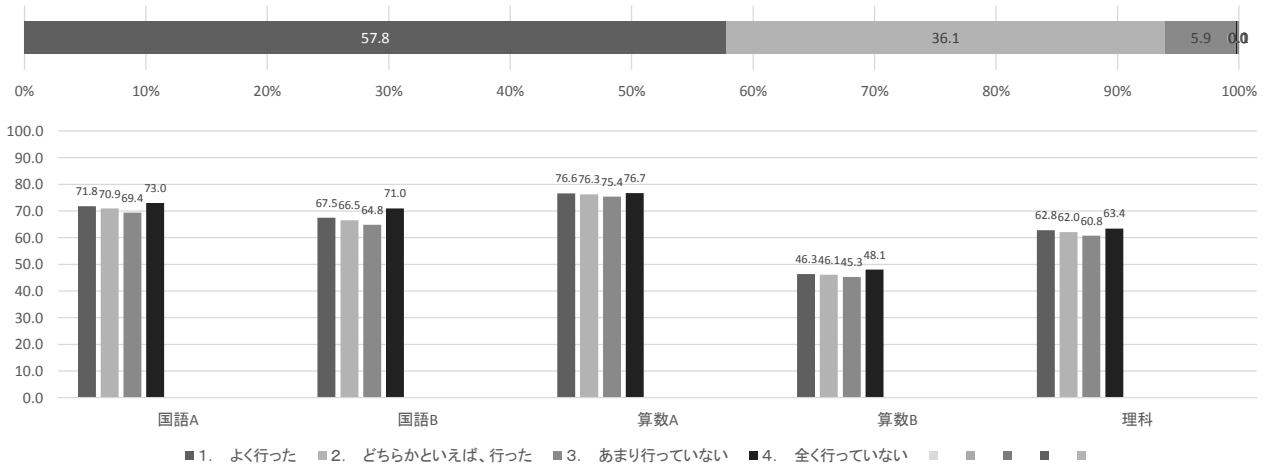
質問事項

(34) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

1. 在籍していない



2. 5%未満



3. 5%以上、10%未満

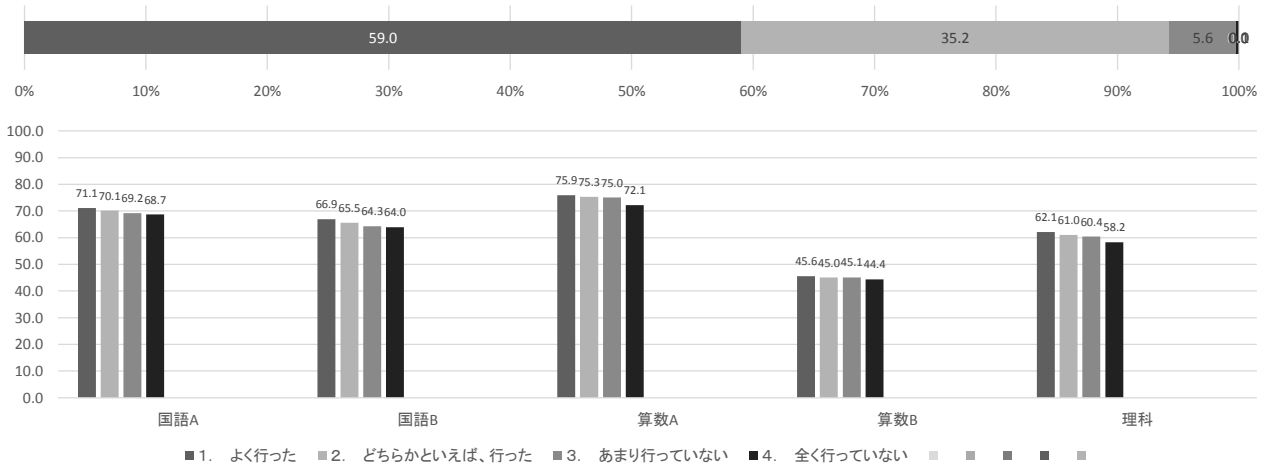
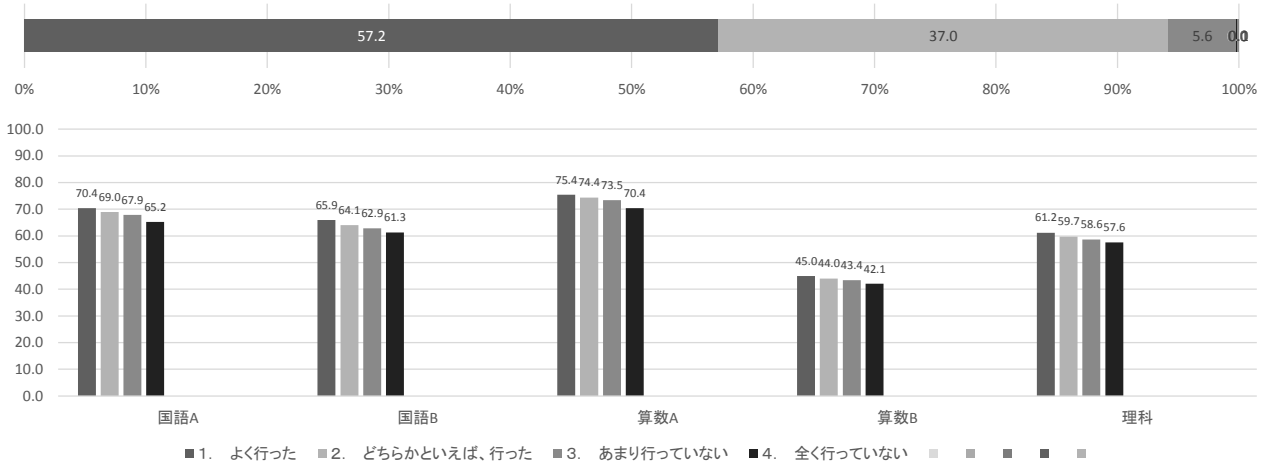


図5 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目34・小学校)

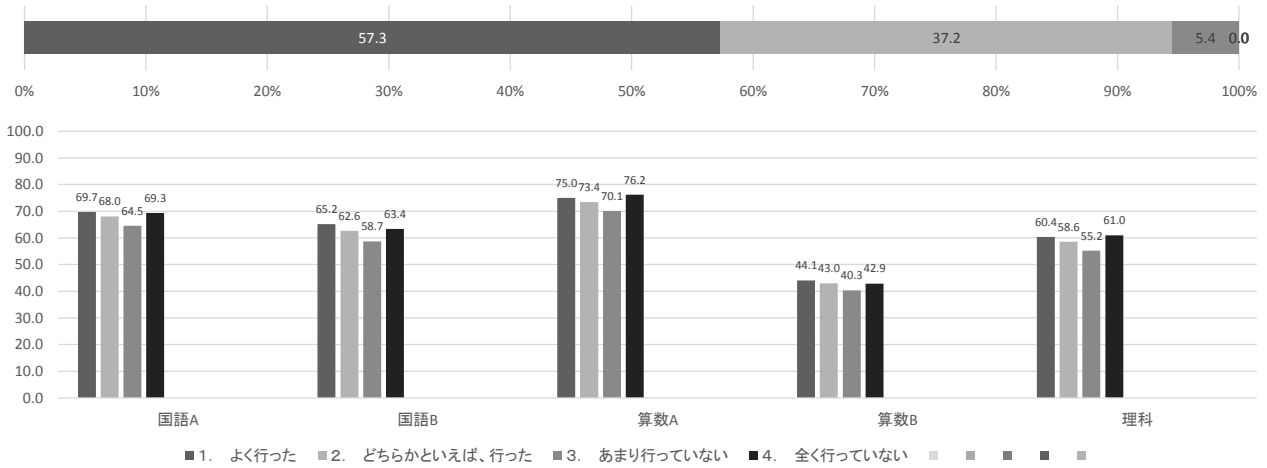
質問事項

(34) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

4. 10%以上、20%未満



5. 20%以上、30%未満



6. 30%以上、50%未満

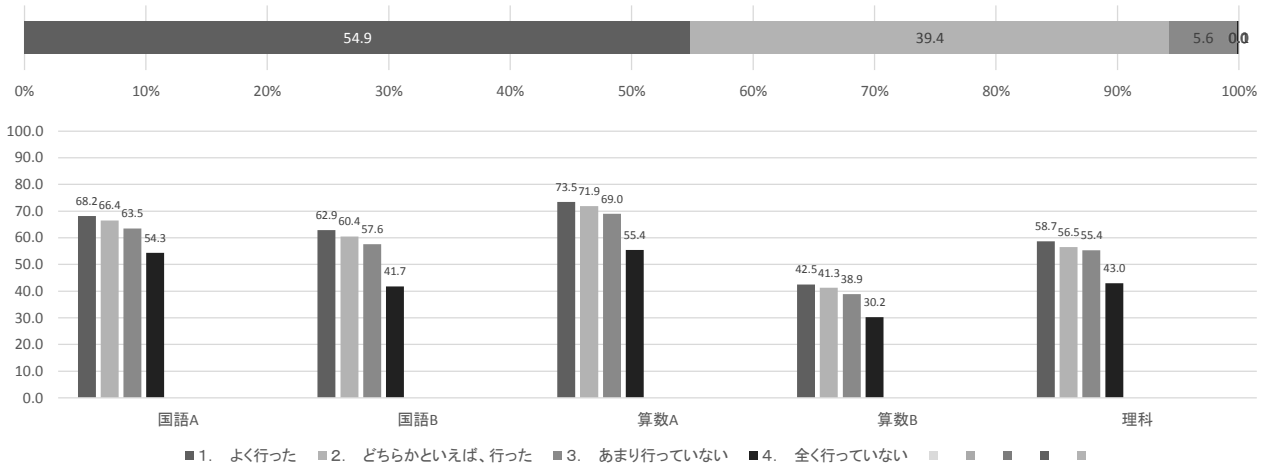


図5 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目34・小学校)

質問事項

(34) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

7. 50%以上

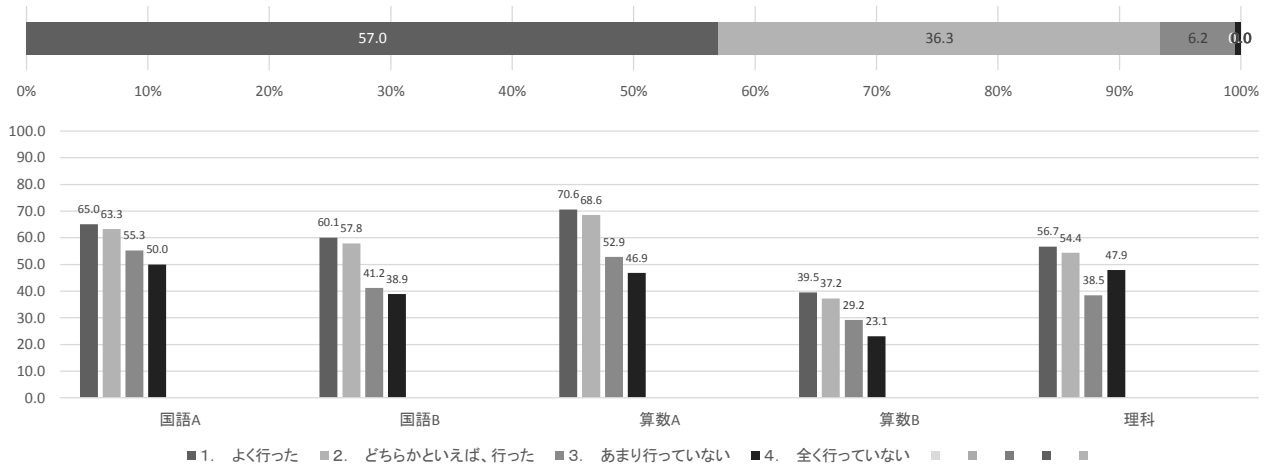
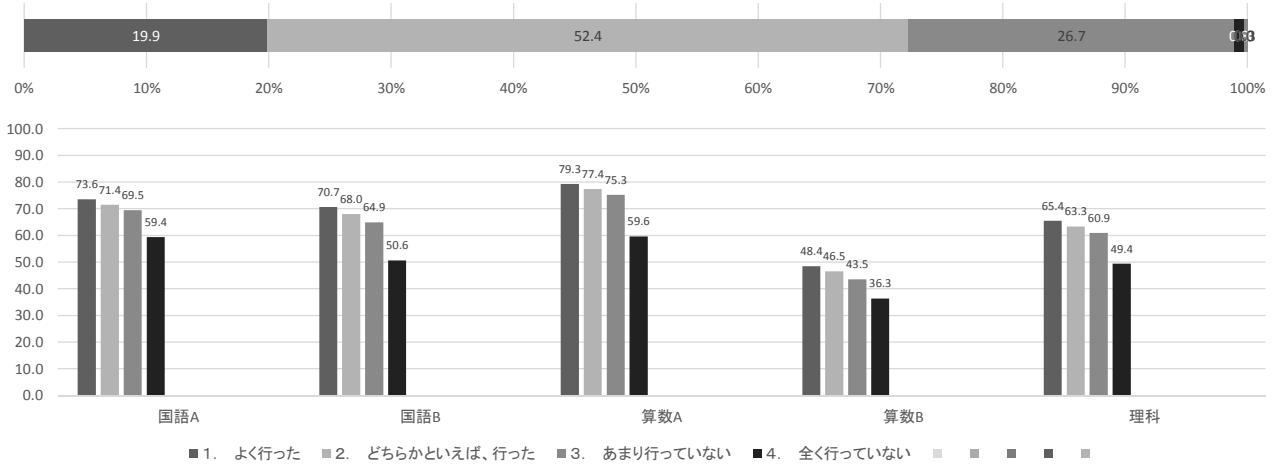


図5 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目34・小学校)

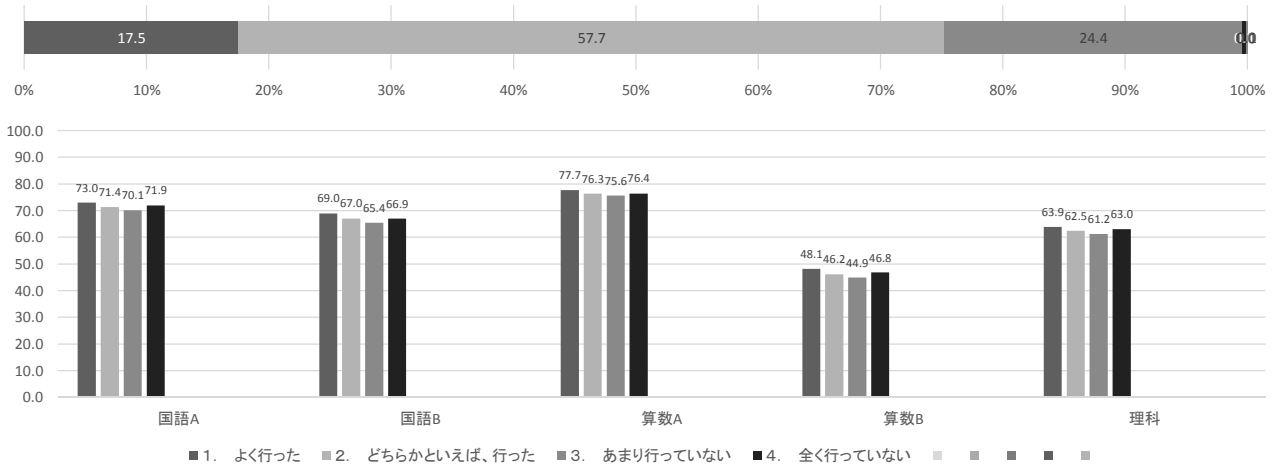
質問事項

(37) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

1. 在籍していない



2. 5%未満



3. 5%以上、10%未満

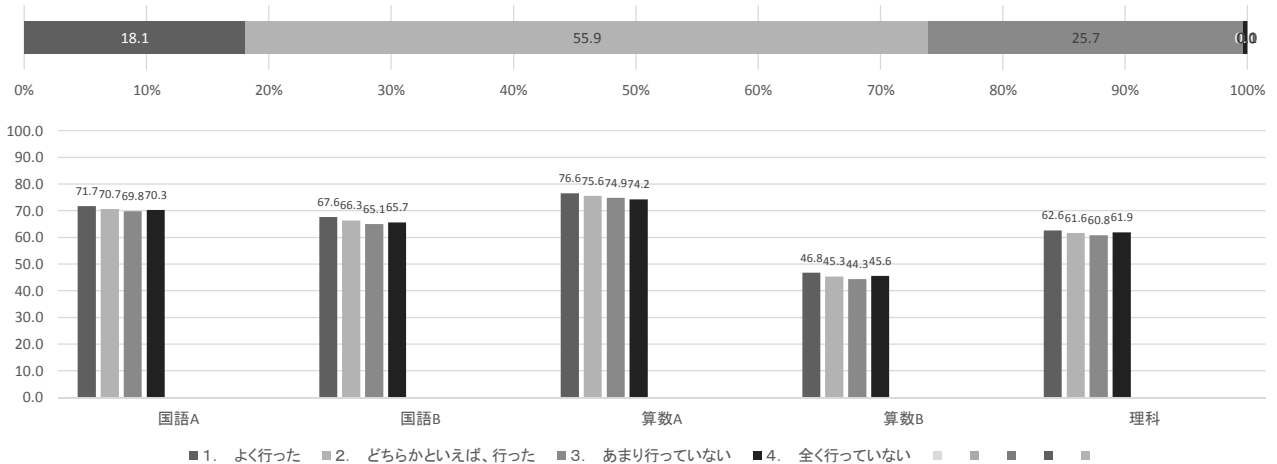
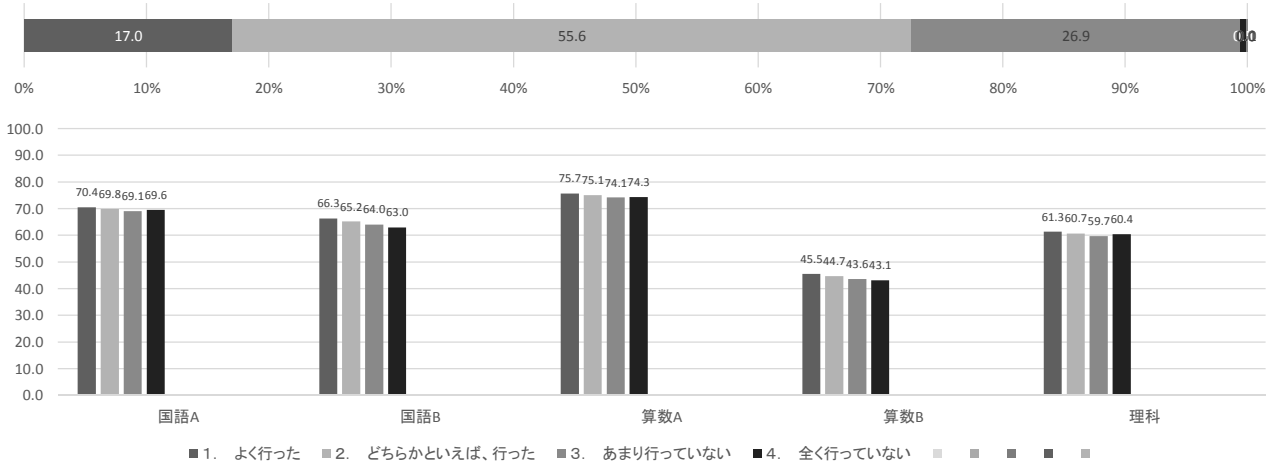


図6 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目37・小学校)

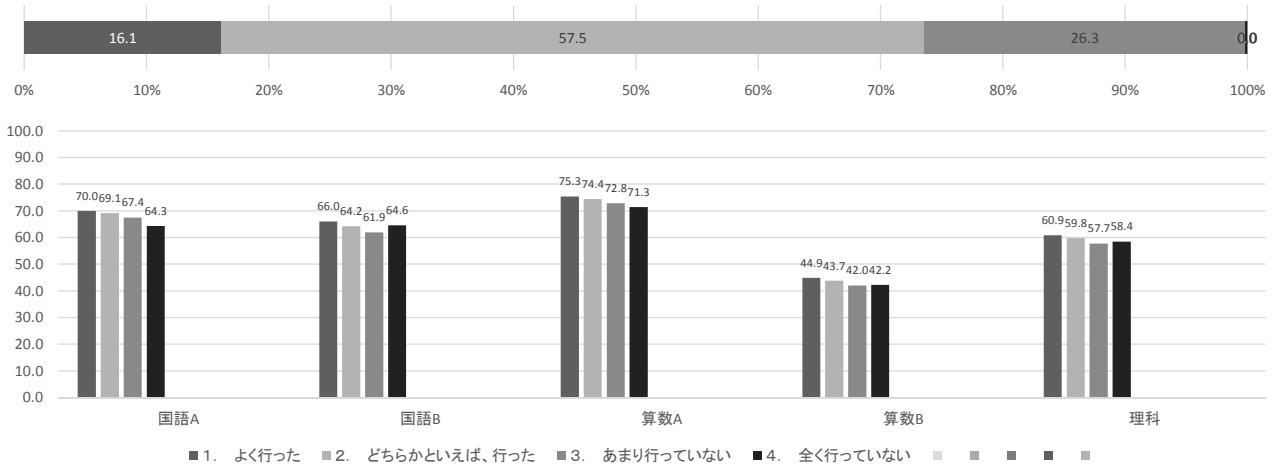
質問事項

(37) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

4. 10%以上、20%未満



5. 20%以上、30%未満



6. 30%以上、50%未満

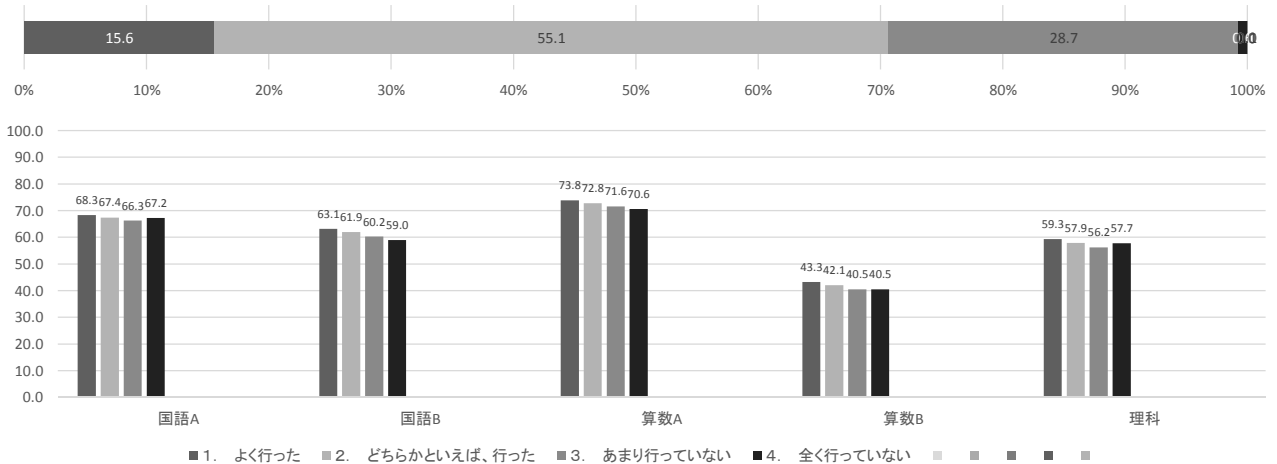


図6 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目37・小学校)

質問事項

(37) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

7. 50%以上

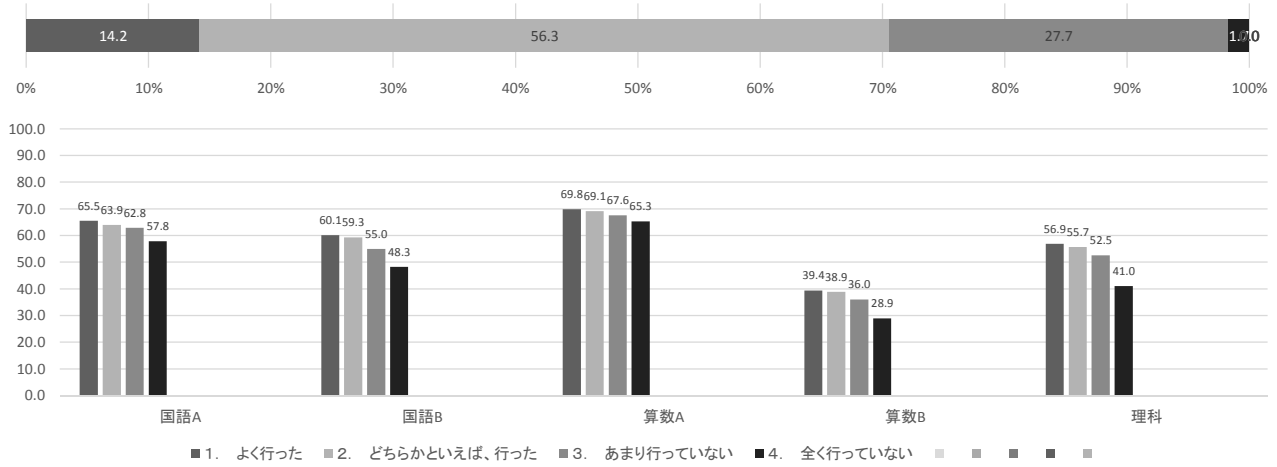
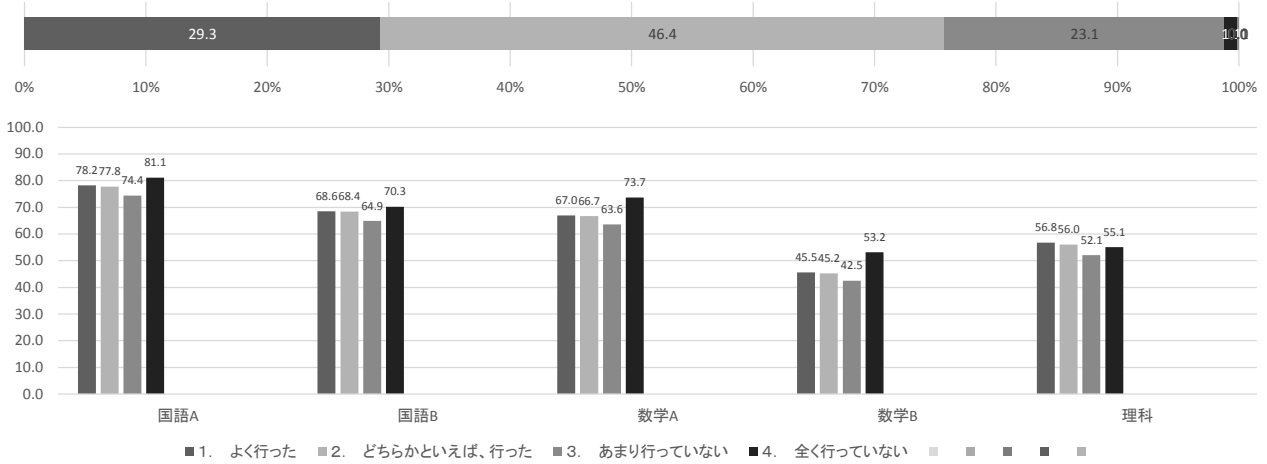


図6 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目37・小学校)

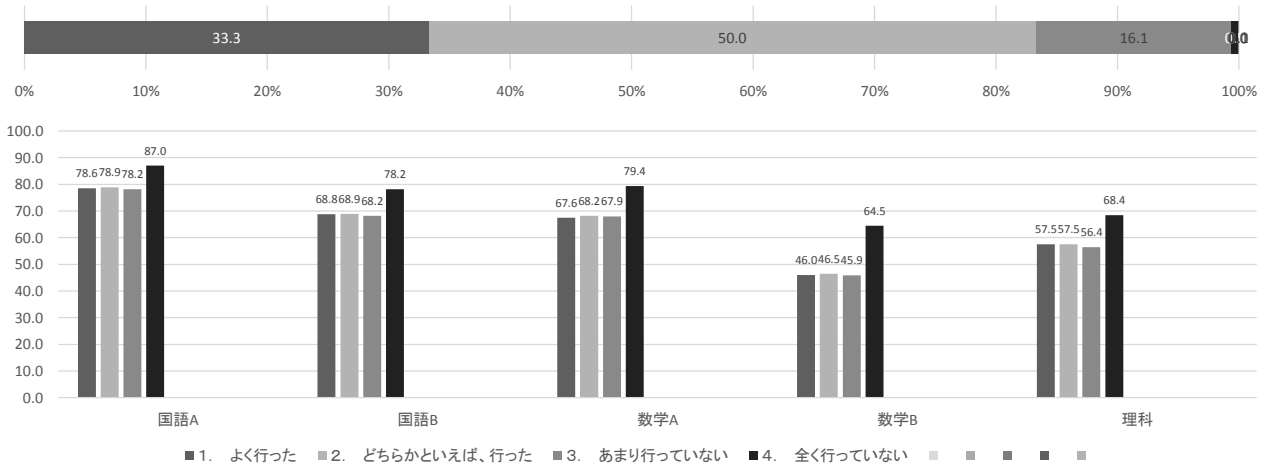
質問事項

(34) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

1. 在籍していない



2. 5%未満



3. 5%以上、10%未満

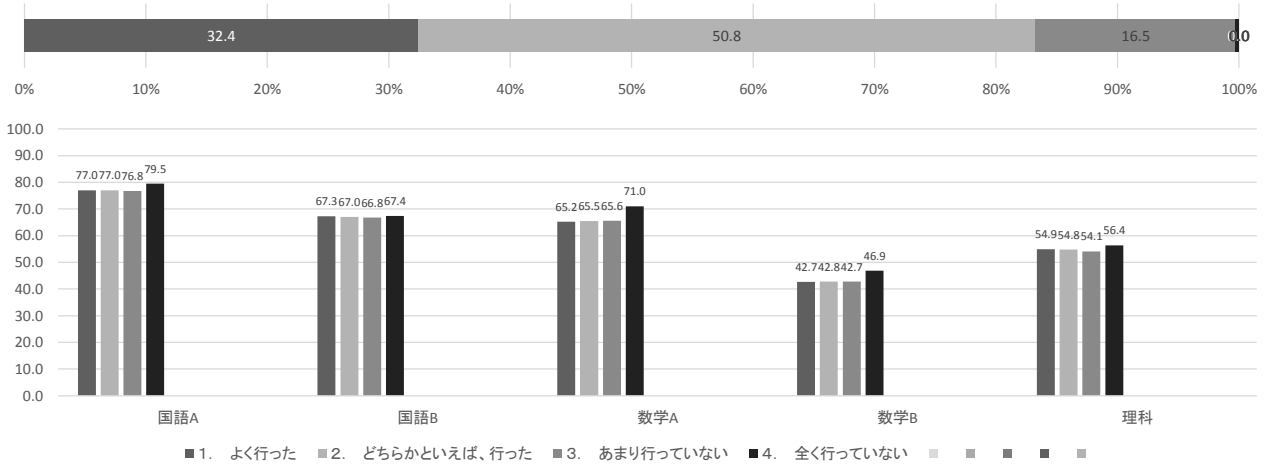
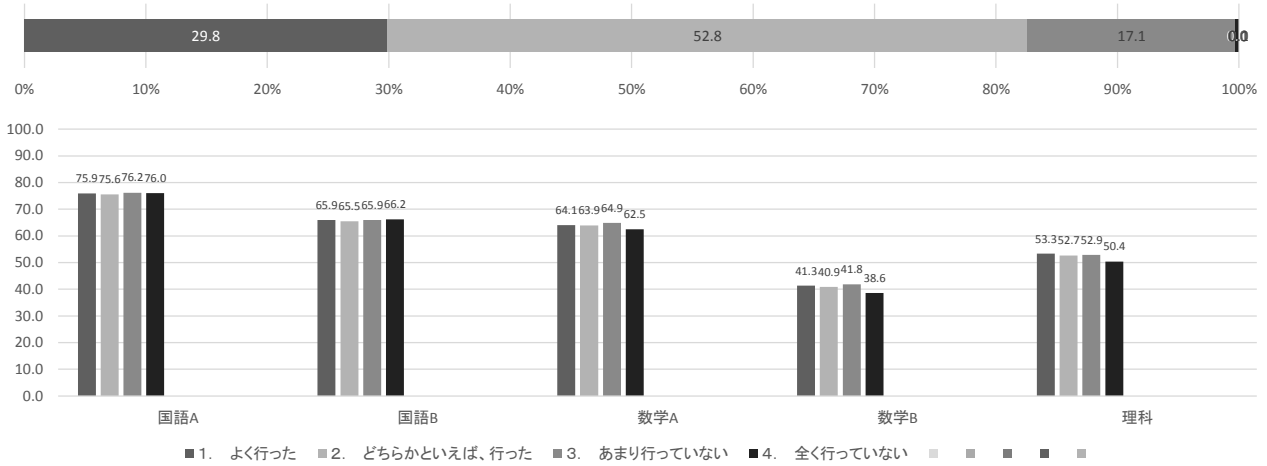


図7 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目34・中学校)

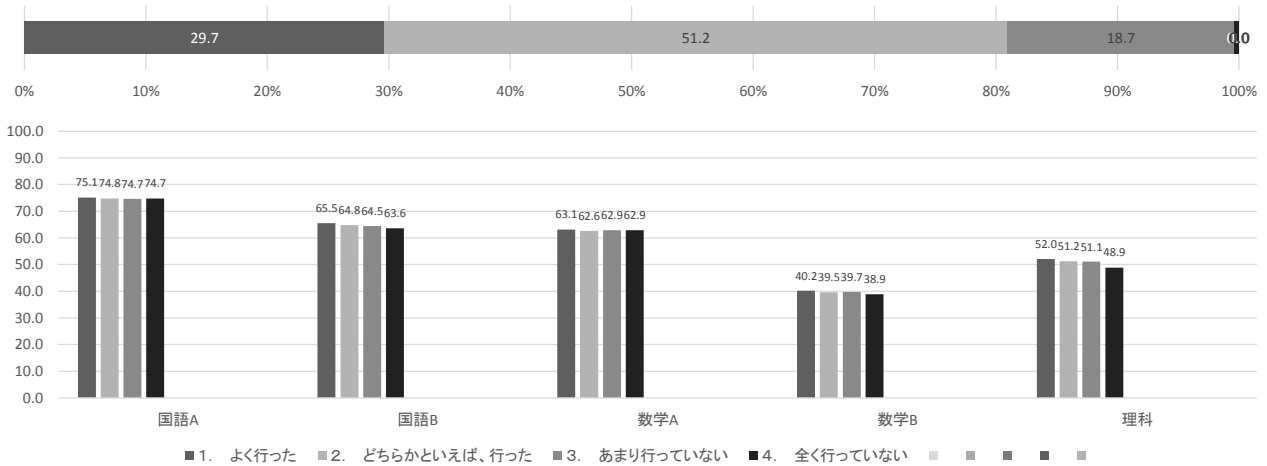
質問事項

(34) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

4. 10%以上、20%未満



5. 20%以上、30%未満



6. 30%以上、50%未満

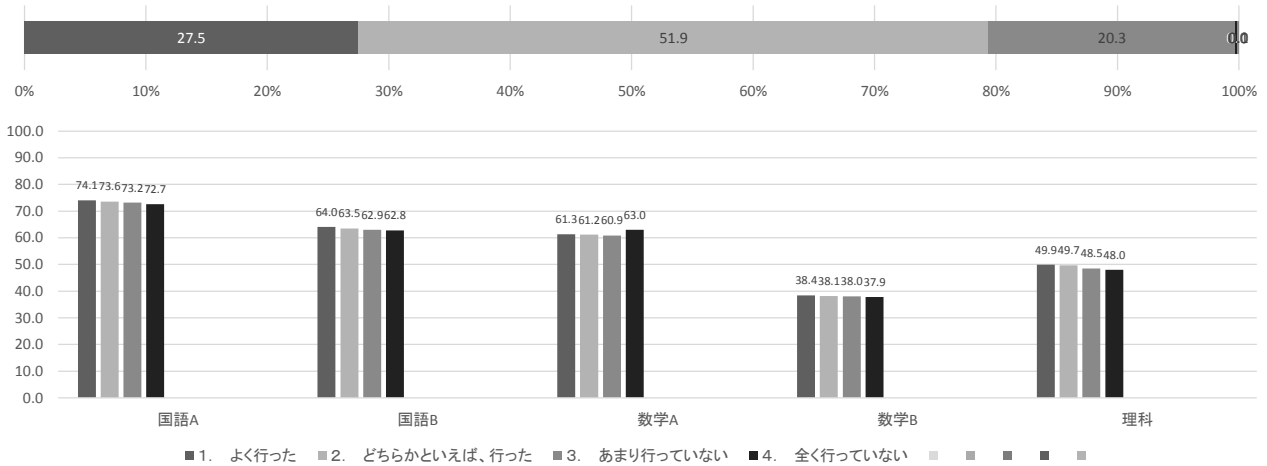


図7 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目34・中学校)

質問事項

(34) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

7. 50%以上

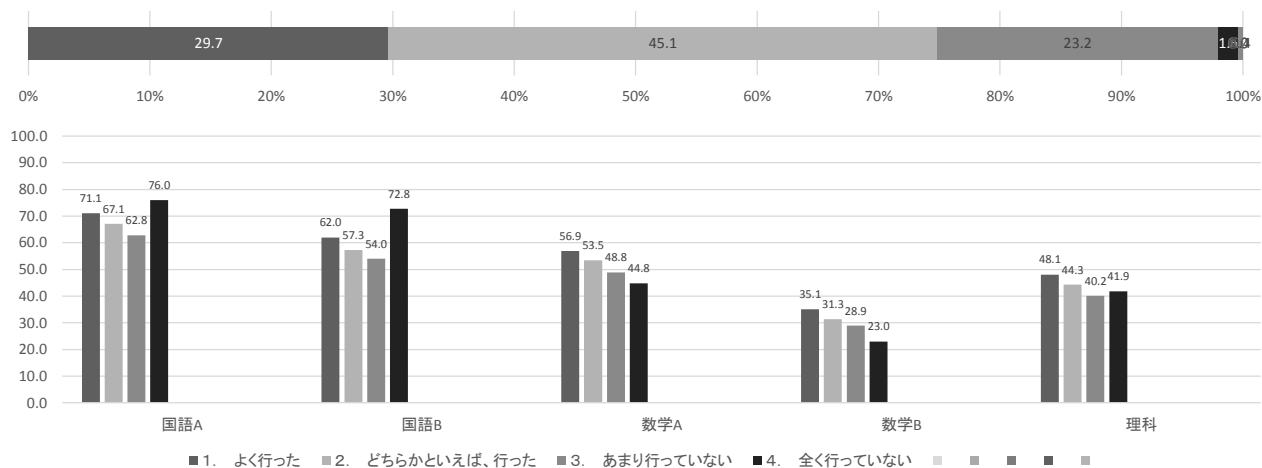
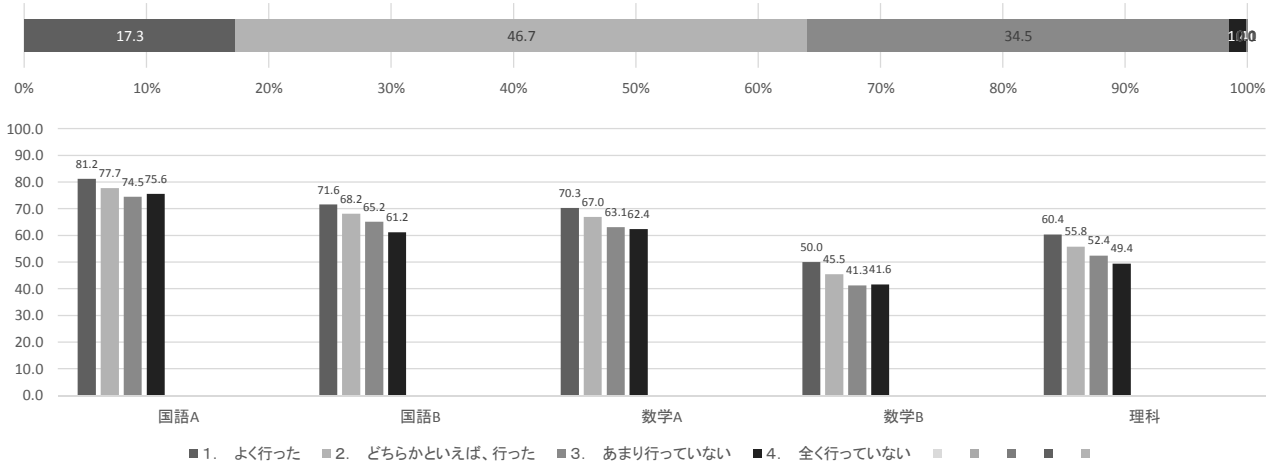


図7 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目34・中学校)

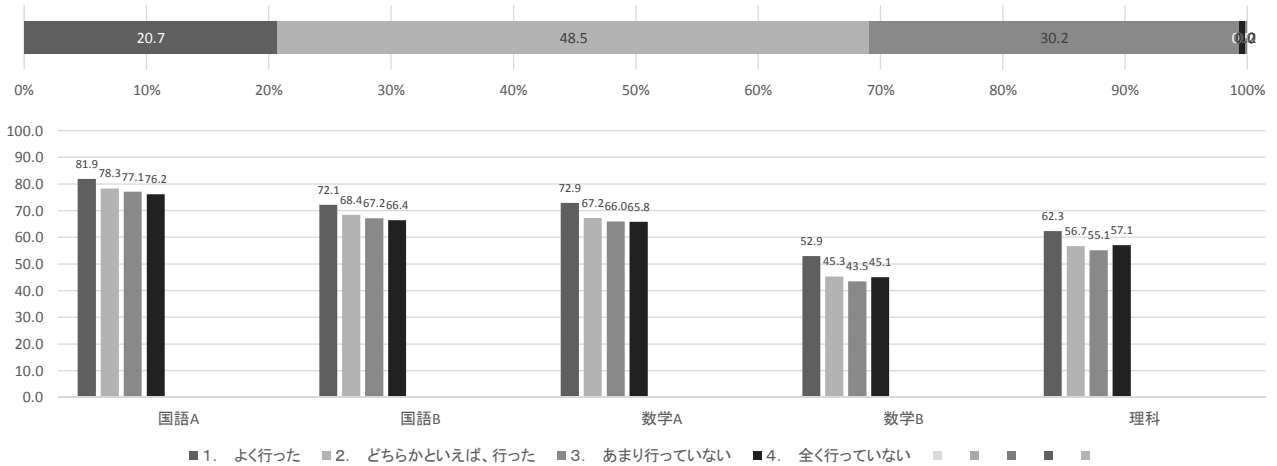
質問事項

(37) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

1. 在籍していない



2. 5%未満



3. 5%以上、10%未満

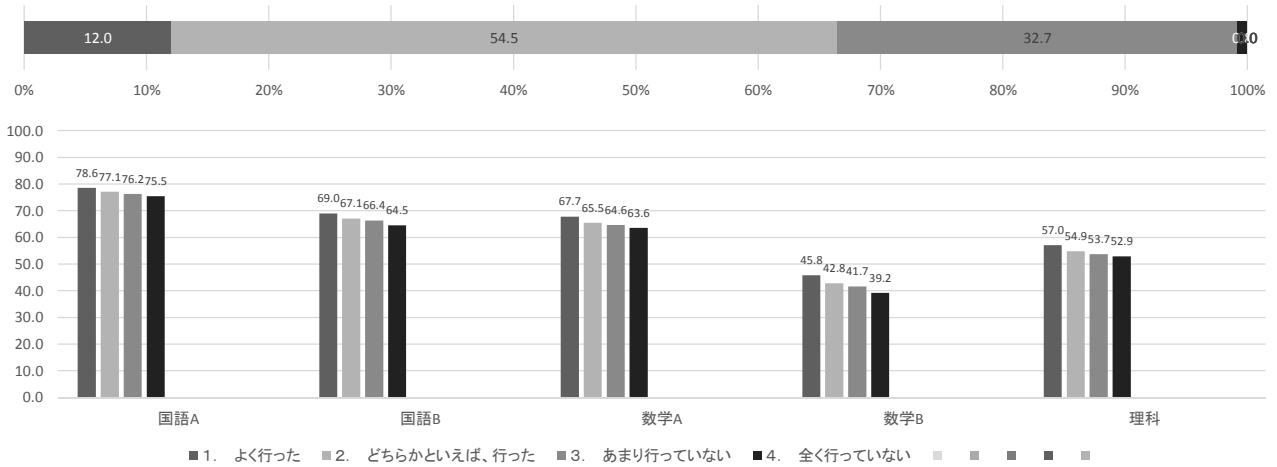
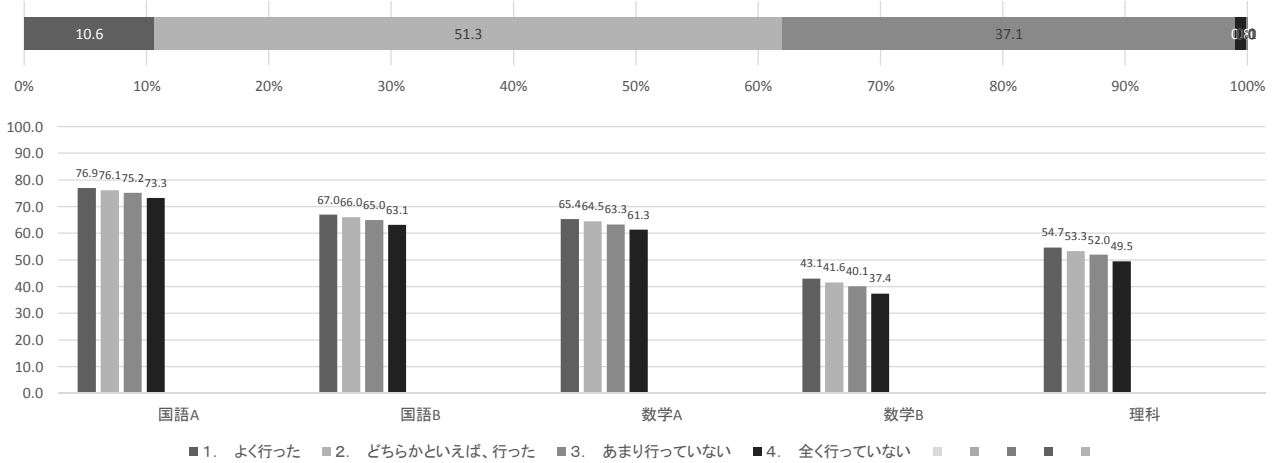


図8 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目37・中学校)

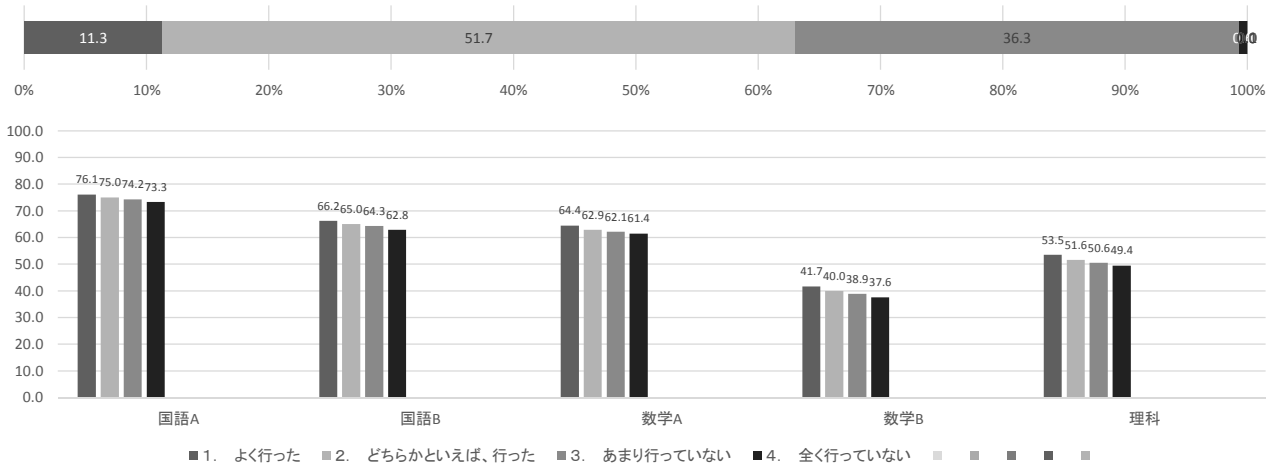
質問事項

(37) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

4. 10%以上、20%未満



5. 20%以上、30%未満



6. 30%以上、50%未満

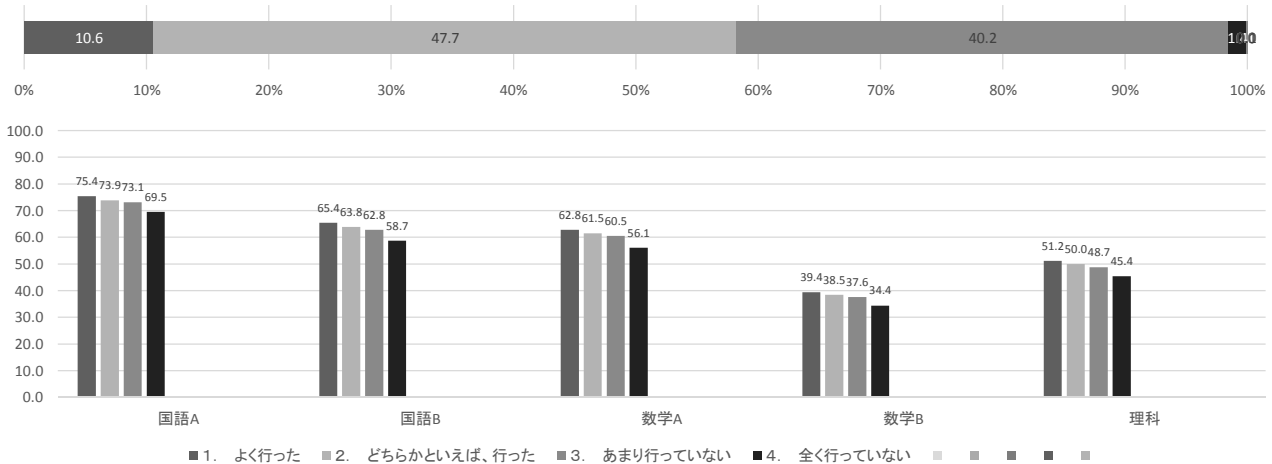


図8 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目37・中学校)

質問事項

(37) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

7. 50%以上

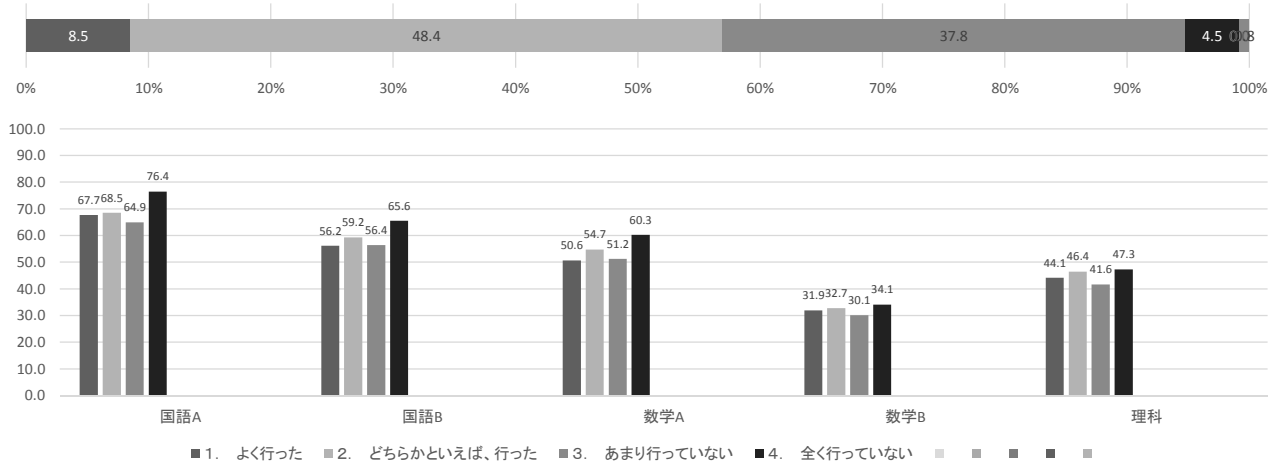


図8 就学援助率の割合別のクロス表(学校質問紙項目37・中学校)

参 考 资 料

附表1 児童質問紙の重回帰分析の結果（小学校・国語）

		小学校国語A			小学校国語B		
		偏回帰係数	標準化係数	t値	偏回帰係数	標準化係数	t値
	定数	0.429			-2.605		
生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.378	0.070	78.085	0.298	0.064	71.518
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.180	-0.095	-103.579	-0.138	-0.085	-92.164
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.208	0.091	81.187	0.126	0.064	57.076
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.150	0.070	62.448	0.079	0.043	38.357
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	-0.040	-0.021	-20.156	-0.044	-0.028	-25.555
	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか				0.066	0.032	33.221
	家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校での出来事について話をしますか				0.073	0.027	29.176
	学校の宿題をしている	0.657	0.112	122.314	0.631	0.125	136.545
	あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めている	-0.073	-0.022	-22.607			
		新聞を読んでいますか	0.110	0.040	42.974	0.057	0.024
関心・意欲・態度	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	0.093	0.029	32.181	0.087	0.032	35.284
	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい	0.132	0.052	49.365	0.146	0.067	64.045
	国語の勉強は好きだ	0.062	0.022	22.035			
	読書は好きだ	0.277	0.104	98.460	0.232	0.102	96.473
授業	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	0.142	0.046	45.356	0.108	0.041	40.691
	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.392	0.112	113.641	0.326	0.109	110.390
	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う	-0.174	-0.054	-52.018	-0.139	-0.050	-49.047
	授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う	0.236	0.068	67.605	0.220	0.074	73.632
	授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思う	0.147	0.043	44.432	0.151	0.052	53.093
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.176	0.066	62.677	0.159	0.069	65.900
	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりとともに内容を理解しながら読んでいる	0.100	0.031	30.499	0.099	0.036	35.746
	R ²	0.221			0.219		
		n=1,054,292			n=1,053,199		

附表2 児童質問紙の重回帰分析の結果（小学校・算数）

		小学校算数A			小学校算数B		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	0.443			-3.319		
生活・ 学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.456	0.069	77.712	0.292	0.050	56.408
	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ	0.142	0.042	40.152	0.118	0.039	38.289
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.165	-0.072	-79.409	-0.171	-0.084	-92.548
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.185	0.067	60.067	0.119	0.048	43.403
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.134	0.052	46.620	1.950	0.085	76.394
	家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	0.278	0.042	47.557	0.182	0.031	35.287
	学校の宿題をしている	0.609	0.085	94.135	0.421	0.067	73.860
関心・ 意欲・ 態度	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	-0.243	-0.069	-71.721	-0.242	-0.078	-80.935
	新聞を読んでいますか	0.103	0.031	33.494	0.146	0.049	53.800
	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	0.079	0.020	22.750			
	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい				0.081	0.030	28.936
	児童の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	-0.089	-0.023	-23.764			
	読書は好きだ	0.103	0.032	35.526	0.143	0.050	55.638
	算数の勉強は好きだ	0.661	0.209	203.007	0.478	0.171	165.709
授業	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる				0.112	0.034	33.453
	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.426	0.101	100.721	0.370	0.099	98.911
	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う	-0.224	-0.057	-57.132	-0.247	-0.071	-70.399
	授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う	0.226	0.054	53.985	0.191	0.051	54.036
	授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思う	0.086	0.021	21.721			
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.150	0.046	47.477	0.210	0.073	67.160
	算数の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考える	0.137	0.036	32.030	0.121	0.036	32.084
	算数の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている	0.316	0.081	76.110	0.277	0.080	75.557
	R ²	0.231			0.234		
		n=1,056,890			n=1,056,079		

附表3 児童質問紙の重回帰分析の結果（小学校・理科）

		小学校理科		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	-4.649		
生活・ 学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.567	0.058	64.297
	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ	0.195	0.038	37.632
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.196	-0.057	-62.594
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.135	0.032	29.137
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.260	0.067	60.141
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	-0.087	-0.026	-24.035
	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	0.144	0.033	34.649
	家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	0.323	0.032	36.707
	学校の宿題をしている	0.517	0.048	53.091
関心・ 意欲・ 態度	新聞を読んでいますか	0.213	0.043	46.039
	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	0.165	0.029	31.814
	読書は好きだ	0.416	0.087	82.396
	理科の勉強は大切だ	-0.395	-0.062	-59.952
	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある	-0.236	-0.038	-39.573
	解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	2.331	0.218	232.113
授業	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	0.171	0.031	30.189
	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.663	0.105	104.498
	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う	-0.405	-0.069	-68.093
	授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う	0.383	0.061	63.735
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	0.311	0.064	65.720
	理科の授業の内容はよく分かる	0.647	0.098	92.743
	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している	0.410	0.069	60.901
	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えている	-0.295	-0.055	-51.227
R ²		0.235		

n=1,039,589

附表4 生徒質問紙の重回帰分析の結果（中学校・国語）

	定数	中学校国語A			中学校国語B		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	11.700			1.962		
生活・ 学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.746	0.079	85.710	0.195	0.062	65.959
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれ くらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、 聞いたりしますか	-0.280	-0.063	-67.837	-0.057	-0.039	-40.482
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれ くらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.475	-0.125	-131.067	-0.145	-0.115	-117.240
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日 当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.276	0.063	65.889	0.066	0.045	45.851
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金 曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書 をしますか	-0.157	-0.042	-39.082	-0.046	-0.037	-33.681
	家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校での 出来事について話をしますか	0.175	0.024	29.131	0.063	0.030	30.944
	家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参 観や運動会などの学校の行事に来ますか【追 加】	0.247	0.035	37.596	0.065	0.028	29.145
	学校の宿題をしている	0.664	0.084	85.560	0.221	0.084	83.509
関心・ 意欲・ 態度	テレビのニュース番組やインターネットの ニュースを見ますか【追加】	0.294	0.043	45.905	0.078	0.034	35.751
	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明 文を書くことは難しい【追加】	0.238	0.043	38.576	0.084	0.046	39.944
	読書は好きだ	0.944	0.177	161.523	0.285	0.161	143.000
授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与え られていたと思う	0.668	0.089	95.370	0.182	0.073	76.341
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説 明したり、文章に書いたりすることは難しい 【追加】	0.368	0.063	55.721	0.106	0.054	47.057
	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のま とまりごとに内容を理解しながら読んでいる	0.608	0.088	89.079	0.188	0.082	80.619
	R ²	0.199			0.155		
		n=1,035,037			n=1,035,562		

附表5 生徒質問紙の重回帰分析結果（中学校・数学）

		中学校数学A			中学校数学B		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値
定数		4.559			-1.665		
生活・ 学習 習慣	朝食を毎日食べていますか	1.212	0.095	107.577	0.446	0.073	80.757
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか	-0.520	-0.087	-96.883	-0.237	-0.083	-89.980
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	-0.576	-0.113	-123.624	-0.257	-0.105	-111.956
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.443	0.075	80.946	0.165	0.058	61.073
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか				-0.092	-0.038	-35.931
	家の人（兄弟姉妹は含みません）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか【追加】	0.465	0.048	55.355	0.180	0.039	43.657
	学校の宿題をしている	0.719	0.067	71.734	0.199	0.039	40.475
関心・ 意欲・ 態度	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある【追加】	-0.683	-0.078	-83.408			
	新聞を読んでいますか【追加】	0.191	0.023	25.512	0.128	0.032	34.881
	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか【追加】	0.251	0.027	29.892	0.094	0.021	23.084
	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている【追加】	-0.230	-0.025	-26.859	-0.133	-0.030	-32.154
	読書は好きだ	0.479	0.066	76.034	0.383	0.111	104.507
	数学の勉強は好きだ	1.305	0.179	173.093	0.481	0.138	130.144
授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.677	0.077	73.076	0.241	0.050	53.046
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい【追加】	0.468	0.059	67.462	0.301	0.079	88.655
	数学の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考える	1.047	0.122	108.105	0.476	0.116	100.590
	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている	0.787	0.091	86.337	0.360	0.088	80.966
R^2		0.265			0.224		
		n=1033,319			n=1,033,304		

附表6 生徒質問紙の重回帰分析結果（中学校・理科）

		中学校理科		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	-1.955		
生活・学習習慣	朝食を毎日食べていますか	0.593	0.064	75.816
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか	-0.281	-0.065	-75.613
	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。	-0.343	-0.093	-104.751
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	0.190	0.045	49.955
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	-0.142	-0.039	-39.194
	家の人（兄弟姉妹は含みません。）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか【追加】	0.249	0.036	42.636
	学校の宿題をしている	0.288	0.037	40.992
	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか【追加】	-0.186	-0.028	-31.044
関心・意欲・態度	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある【追加】	-0.360	-0.057	-63.133
	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか【追加】	0.211	0.031	36.165
	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている【追加】	-0.155	-0.023	-25.344
	読書は好きだ	0.615	0.119	118.157
	理科の勉強は好きだ	0.253	0.045	38.742
	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい【今年度追加】	0.308	0.054	57.120
	観察や実験を行うことは好きだ【追加】	-0.465	-0.074	-75.758
	解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか【追加】	3.241	0.349	374.602
授業	授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	0.358	0.049	54.387
	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい【追加】	0.347	0.061	71.227
	理科の授業の内容はよく分かる【追加】	0.371	0.059	52.572
	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか【追加】	0.161	0.027	25.949
	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している【追加】	0.503	0.081	76.468
R ²		0.334		
		n=1,009,599		

附表7 学校質問紙の重回帰分析結果（小学校・国語）

		小学校国語A			小学校国語B		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	8.004			4.212		
学校 の 状 況	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級は除きます）は、何学級ですか	0.079	0.091	13.156	0.054	0.076	10.872
	児童は熱意をもって勉強している	0.169	0.093	11.182	0.188	0.127	15.198
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている【追加】	0.078	0.048	5.136	0.078	0.059	6.238
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている【追加】	0.099	0.061	7.044	0.111	0.084	9.591
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる【追加】	0.102	0.063	6.640	0.082	0.062	6.462
	第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.105	-0.159	-23.071	-0.088	-0.164	-23.461
	第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.150	-0.098	-14.158	-0.095	-0.076	-10.872
取組 の 学 校 の	家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与える【追加】	0.050	0.034	4.662			
学 習 指 導	授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導している【追加】	0.123	0.076	10.712	0.080	0.060	8.392
	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか【追加】				0.078	0.053	7.400
	発展的な学習の指導	0.095	0.063	8.586	0.057	0.046	6.330
	R ²	0.129			0.148		
		n=18,840			n=18,106		

附表8 学校質問紙の重回帰分析結果（小学校・算数）

		小学校算数A			小学校算数B		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	10.090			3.927		
学校 の 状 況	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級は除きます）は、何学級ですか	0.063	0.063	8.592	0.098	0.112	15.207
	児童は熱意をもって勉強している	0.240	0.116	13.040	0.223	0.122	13.831
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている【追加】	0.090	0.048	4.830	0.109	0.066	6.668
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている【追加】	0.110	0.060	6.423	0.082	0.050	5.446
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている【追加】	0.099	0.053	5.215	0.099	0.060	5.987
	第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.118	-0.156	-21.152	-0.099	-0.149	-20.224
	第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.142	-0.082	-11.175	-0.079	-0.052	-7.063
学校 の 取 組	授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れている【追加】	-0.051	-0.030	-3.676			
	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の方が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか【追加】	0.056	0.280	3.783	0.064	0.037	4.993
学 習 指 導	授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導している【追加】	0.067	0.036	4.710			
	発展的な学習の指導	0.198	0.122	15.576	0.158	0.111	14.546
R ²		0.129			0.135		

n=16,539

n=16,537

附表9 学校質問紙の重回帰分析結果(小学校・理科)

		小学校理科		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	10.542		
学校 の 状 況	調査対象日現在の第6学年の学級数(特別支援学級は除きます。)は、何学級ですか。	0.101	0.064	9.412
	児童は熱意をもって勉強している	0.328	0.100	12.214
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている【追加】	0.175	0.060	6.492
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている【追加】	0.202	0.070	8.111
	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている【追加】	0.176	0.060	6.408
	第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.218	-0.184	-27.076
	第6学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の割合	-0.218	-0.079	-11.660
学校 の 取 組	各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けている【追加】	-0.086	-0.027	-3.566
	調査対象である第6学年の児童に対する理科の授業において、前年度に理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか【追加】	0.220	0.070	10.086
	家庭学習の課題(宿題)を与える	0.114	0.045	6.188
学 習 指 導	授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導している【追加】	0.188	0.065	8.857
	発展的な学習の指導	0.149	0.059	7.848
	観察や実験の結果を分析し解釈する指導【追加】	0.124	0.039	5.199
R ²		0.157		

n=18,756

附表10 学校質問紙の重回帰分析結果(中学校・国語)

		中学校国語A			中学校国語B			
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値	
	定数	20.682			4.677			
学校 の 状 況	調査対象日現在の第3学年の学級数(特別支援 学級は除きます。)は、何学級ですか	0.071	0.075	8.073	0.014	0.052	5.593	
	生徒は、熱意をもって勉強している	0.608	0.158	14.561	0.169	0.151	13.811	
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動 で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることが できている【追加】	0.281	0.080	6.976	0.077	0.075	6.490	
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動 で、相手の考えを最後まで聞くことができている 【追加】	0.386	0.109	9.410	0.128	0.124	10.667	
	第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生 徒の割合	-0.259	-0.174	-18.747	-0.074	-0.170	-18.149	
	第3学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生 徒の割合	-0.198	-0.072	-7.798	-0.049	-0.061	-6.561	
学 習 指 導	生徒に対して、資料を使って発表ができるよう指 導している【追加】	0.183	0.053	5.438	0.051	0.051	5.132	
	発展的な学習の指導	0.347	0.109	11.536	0.098	0.106	11.166	
		R ² 0.188				0.182		
		n=9,912			n=9,912			

附表11 学校質問紙の重回帰分析結果(中学校・数学)

		中学校数学A			中学校数学B		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値	偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	16.150			3.056		
学校 の 状 況	調査対象日現在の第3学年の学級数(特別支援学級は除きます。)は、何学級ですか	0.147	0.108	12.050	0.063	0.102	11.501
	生徒は、熱意をもって勉強している	1.012	0.185	17.546	0.472	0.191	18.186
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている【追加】	0.385	0.077	6.975	0.218	0.096	8.764
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている【追加】	0.509	0.101	9.041	0.196	0.085	7.745
	第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合	-0.387	-0.183	-20.259	-0.197	-0.205	-22.875
	第3学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生徒の割合	-0.166	-0.042	-4.747	-0.067	-0.037	-4.234
学校 取組	博物館や科学館、図書館を利用した授業				0.072	0.039	4.434
指学 導習	発展的な学習の指導	0.840	0.194	21.136	0.353	0.180	19.669
		R ² 0.232			0.247		
		n=9, 924			n=9,912		

附表12 学校質問紙の重回帰分析結果(中学校理科)

		中学校理科		
		偏回帰 係数	標準化 係数	t値
	定数	8.094		
学校 の 状 況	調査対象日現在の第3学年の学級数(特別支援学級は除きます。)は、何学級ですか	0.046	0.050	5.595
	生徒は、熱意をもって勉強している	0.655	0.179	16.983
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている【追加】	0.273	0.082	7.404
	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている【追加】	0.396	0.117	10.470
	第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合	-0.288	-0.204	-22.522
	第3学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生徒の割合	-0.131	-0.050	-5.591
学校 組 の 取	調査対象である第3学年の生徒に対する理科の授業において、前年度に理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか【追加】	0.195	0.054	5.882
指学 導習	発展的な学習の指導	0.371	0.124	13.089
	観察や実験の結果を分析し解釈する指導【追加】	0.177	0.051	5.217
		R ² 0.236		
		n=9,896		

[重回帰分析の結果の解釈の留意事項]

本報告において行った重回帰分析では、偏回帰係数及び標準化係数の数値が、一部、負の方向となっている項目がある。

重回帰分析は、仮説的に構成した分析モデルの枠組み内において、複数の独立変数が、従属変数（今回の場合は、教科の正答数）に与える影響について検討するものであり、モデルに組み入れていない変数を新たに投入することで、符号の向きが変化する場合もある。そのため、今回の結果については、あくまで、このモデル内において、他の変数の影響が一定である場合には、符号がマイナスとなったと解釈する必要がある。

ただし、符号がマイナスとなった項目については、どのような要因が考えられるのか、また、新たな変数を投入した場合には、結果がどのように変わるのかなど、更なる検討を行う必要がある。

附表13 就学援助率割合別の選択肢毎の回答学校数(学校質問紙項目34・小学校)

質問事項								
(34) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか								
就学援助率	選択肢	対象数		平均正答率(%)				
		学校数	割合(%)	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
1. 在籍していない	1. よく行った	1,828	59.8	72.4	69.3	78.1	47.1	64.4
	2. どちらかといえば、行った	1,042	34.1	70.3	66.0	76.5	44.8	61.8
	3. あまり行っていない	172	5.6	65.7	59.4	70.9	42.0	55.6
	4. 全く行っていない	7	0.2	46.3	45.4	45.9	28.4	39.7
	その他、無回答	9	0.3	-	-	-	-	-
	計	3,058	100.0	71.3	67.6	77.1	46.0	63.0
2. 5%未満	1. よく行った	1,690	57.8	71.8	67.5	76.6	46.3	62.8
	2. どちらかといえば、行った	1,057	36.1	70.9	66.5	76.3	46.1	62.0
	3. あまり行っていない	172	5.9	69.4	64.8	75.4	45.3	60.8
	4. 全く行っていない	3	0.1	73.0	71.0	76.7	48.1	63.4
	その他、無回答	3	0.1	-	-	-	-	-
	計	2,925	100.0	71.3	67.0	76.4	46.2	62.4
3. 5%以上、10%未満	1. よく行った	2,310	59.0	71.1	66.9	75.9	45.6	62.1
	2. どちらかといえば、行った	1,378	35.2	70.1	65.5	75.3	45.0	61.0
	3. あまり行っていない	218	5.6	69.2	64.3	75.0	45.1	60.4
	4. 全く行っていない	6	0.2	68.7	64.0	72.1	44.4	58.2
	その他、無回答	2	0.1	-	-	-	-	-
	計	3,914	100.0	70.6	66.3	75.6	45.4	61.6
4. 10%以上、20%未満	1. よく行った	3,117	57.2	70.4	65.9	75.4	45.0	61.2
	2. どちらかといえば、行った	2,018	37.0	69.0	64.1	74.4	44.0	59.7
	3. あまり行っていない	307	5.6	67.9	62.9	73.5	43.4	58.6
	4. 全く行っていない	6	0.1	65.2	61.3	70.4	42.1	57.6
	その他、無回答	6	0.1	-	-	-	-	-
	計	5,454	100.0	69.7	65.1	74.9	44.5	60.5
5. 20%以上、30%未満	1. よく行った	1,540	57.3	69.7	65.2	75.0	44.1	60.4
	2. どちらかといえば、行った	1,000	37.2	68.0	62.6	73.4	43.0	58.6
	3. あまり行っていない	145	5.4	64.5	58.7	70.1	40.3	55.2
	4. 全く行っていない	1	0.0	69.3	63.4	76.2	42.9	61.0
	その他、無回答	1	0.0	-	-	-	-	-
	計	2,687	100.0	68.8	63.9	74.1	43.5	59.4
6. 30%以上、50%未満	1. よく行った	779	54.9	68.2	62.9	73.5	42.5	58.7
	2. どちらかといえば、行った	559	39.4	66.4	60.4	71.9	41.3	56.5
	3. あまり行っていない	80	5.6	63.5	57.6	69.0	38.9	55.4
	4. 全く行っていない	1	0.1	54.3	41.7	55.4	30.2	43.0
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計	1,420	100.0	67.2	61.6	72.6	41.8	57.6
7. 50%以上	1. よく行った	265	57.0	65.0	60.1	70.6	39.5	56.7
	2. どちらかといえば、行った	169	36.3	63.3	57.8	68.6	37.2	54.4
	3. あまり行っていない	29	6.2	55.3	41.2	52.9	29.2	38.5
	4. 全く行っていない	2	0.4	50.0	38.9	46.9	23.1	47.9
	その他、無回答	0	0.0	-	-	-	-	-
	計	465	100.0	63.8	58.0	68.7	38.0	54.7

附表14 就学援助率割合別の選択肢毎の回答学校数(学校質問紙項目37・小学校)

質問事項								
(37) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか								
就学援助率	選択肢	対象数		平均正答率(%)				
		学校数	割合(%)	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
1. 在籍していない	1. よく行った	608	19.9	73.6	70.7	79.3	48.4	65.4
	2. どちらかといえば、行った	1,602	52.4	71.4	68.0	77.4	46.5	63.3
	3. あまり行っていない	815	26.7	69.5	64.9	75.3	43.5	60.9
	4. 全く行っていない	24	0.8	59.4	50.6	59.6	36.3	49.4
	その他、無回答	9	0.3	-	-	-	-	-
計		3,058	100.0	71.3	67.6	77.1	46.0	63.0
2. 5%未満	1. よく行った	513	17.5	73.0	69.0	77.7	48.1	63.9
	2. どちらかといえば、行った	1,687	57.7	71.4	67.0	76.3	46.2	62.5
	3. あまり行っていない	713	24.4	70.1	65.4	75.6	44.9	61.2
	4. 全く行っていない	9	0.3	71.9	66.9	76.4	46.8	63.0
	その他、無回答	3	0.1	-	-	-	-	-
計		2,925	100.0	71.3	67.0	76.4	46.2	62.4
3. 5%以上、10%未満	1. よく行った	707	18.1	71.7	67.6	76.6	46.8	62.6
	2. どちらかといえば、行った	2,187	55.9	70.7	66.3	75.6	45.3	61.6
	3. あまり行っていない	1,005	25.7	69.8	65.1	74.9	44.3	60.8
	4. 全く行っていない	13	0.3	70.3	65.7	74.2	45.6	61.9
	その他、無回答	2	0.1	-	-	-	-	-
計		3,914	100.0	70.6	66.3	75.6	45.4	61.6
4. 10%以上、20%未満	1. よく行った	927	17.0	70.4	66.3	75.7	45.5	61.3
	2. どちらかといえば、行った	3,030	55.6	69.8	65.2	75.1	44.7	60.7
	3. あまり行っていない	1,465	26.9	69.1	64.0	74.1	43.6	59.7
	4. 全く行っていない	26	0.5	69.6	63.0	74.3	43.1	60.4
	その他、無回答	6	0.1	-	-	-	-	-
計		5,454	100.0	69.7	65.1	74.9	44.5	60.5
5. 20%以上、30%未満	1. よく行った	432	16.1	70.0	66.0	75.3	44.9	60.9
	2. どちらかといえば、行った	1,545	57.5	69.1	64.2	74.4	43.7	59.8
	3. あまり行っていない	706	26.3	67.4	61.9	72.8	42.0	57.7
	4. 全く行っていない	3	0.1	64.3	64.6	71.3	42.2	58.4
	その他、無回答	1	0.0	-	-	-	-	-
計		2,687	100.0	68.8	63.9	74.1	43.5	59.4
6. 30%以上、50%未満	1. よく行った	221	15.6	68.3	63.1	73.8	43.3	59.3
	2. どちらかといえば、行った	782	55.1	67.4	61.9	72.8	42.1	57.9
	3. あまり行っていない	407	28.7	66.3	60.2	71.6	40.5	56.2
	4. 全く行っていない	9	0.6	67.2	59.0	70.6	40.5	57.7
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
計		1,420	100.0	67.2	61.6	72.6	41.8	57.6
7. 50%以上	1. よく行った	66	14.2	65.5	60.1	69.8	39.4	56.9
	2. どちらかといえば、行った	262	56.3	63.9	59.3	69.1	38.9	55.7
	3. あまり行っていない	129	27.7	62.8	55.0	67.6	36.0	52.5
	4. 全く行っていない	8	1.7	57.8	48.3	65.3	28.9	41.0
	その他、無回答	0	0.0	-	-	-	-	-
計		465	100.0	63.8	58.0	68.7	38.0	54.7

附表15 就学援助率割合別の選択肢毎の回答学校数(学校質問紙項目34・中学校)

質問事項								
(34) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか								
就学援助率	選択肢	対象数		平均正答率(%)				
		学校数	割合(%)	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
1. 在籍していない	1. よく行った	273	29.3	78.2	68.6	67.0	45.5	56.8
	2. どちらかといえば、行った	432	46.4	77.8	68.4	66.7	45.2	56.0
	3. あまり行っていない	215	23.1	74.4	64.9	63.6	42.5	52.1
	4. 全く行っていない	10	1.1	81.1	70.3	73.7	53.2	55.1
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計	931	100.0	77.2	67.6	66.1	44.7	55.3
2. 5%未満	1. よく行った	382	33.3	78.6	68.8	67.6	46.0	57.5
	2. どちらかといえば、行った	573	50.0	78.9	68.9	68.2	46.5	57.5
	3. あまり行っていない	185	16.1	78.2	68.2	67.9	45.9	56.4
	4. 全く行っていない	6	0.5	87.0	78.2	79.4	64.5	68.4
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計	1,147	100.0	78.7	68.8	68.0	46.3	57.4
3. 5%以上、10%未満	1. よく行った	629	32.4	77.0	67.3	65.2	42.7	54.9
	2. どちらかといえば、行った	986	50.8	77.0	67.0	65.5	42.8	54.8
	3. あまり行っていない	321	16.5	76.8	66.8	65.6	42.7	54.1
	4. 全く行っていない	5	0.3	79.5	67.4	71.0	46.9	56.4
	その他、無回答	0	0.0	-	-	-	-	-
	計	1,941	100.0	77.0	67.1	65.5	42.8	54.7
4. 10%以上、20%未満	1. よく行った	948	29.8	75.9	65.9	64.1	41.3	53.3
	2. どちらかといえば、行った	1,676	52.8	75.6	65.5	63.9	40.9	52.7
	3. あまり行っていない	542	17.1	76.2	65.9	64.9	41.8	52.9
	4. 全く行っていない	7	0.2	76.0	66.2	62.5	38.6	50.4
	その他、無回答	3	0.1	-	-	-	-	-
	計	3,176	100.0	75.8	65.7	64.1	41.2	52.9
5. 20%以上、30%未満	1. よく行った	481	29.7	75.1	65.5	63.1	40.2	52.0
	2. どちらかといえば、行った	831	51.2	74.8	64.8	62.6	39.5	51.2
	3. あまり行っていない	304	18.7	74.7	64.5	62.9	39.7	51.1
	4. 全く行っていない	6	0.4	74.7	63.6	62.9	38.9	48.9
	その他、無回答	0	0.0	-	-	-	-	-
	計	1,622	100.0	74.9	64.9	62.8	39.7	51.4
6. 30%以上、50%未満	1. よく行った	252	27.5	74.1	64.0	61.3	38.4	49.9
	2. どちらかといえば、行った	476	51.9	73.6	63.5	61.2	38.1	49.7
	3. あまり行っていない	186	20.3	73.2	62.9	60.9	38.0	48.5
	4. 全く行っていない	2	0.2	72.7	62.6	63.0	37.9	48.0
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計	917	100.0	73.6	63.5	61.2	38.2	49.5
7. 50%以上	1. よく行った	73	29.7	71.1	62.0	56.9	35.1	48.1
	2. どちらかといえば、行った	111	45.1	67.1	57.3	53.5	31.3	44.3
	3. あまり行っていない	57	23.2	62.8	54.0	48.8	28.9	40.2
	4. 全く行っていない	4	1.6	76.0	72.8	44.8	23.0	41.9
	その他、無回答	1	0.4	-	-	-	-	-
	計	246	100.0	67.4	58.2	53.2	31.7	44.3

附表16 就学援助率割合別の選択肢毎の回答学校数(学校質問紙項目37・中学校)

質問事項								
(37) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか								
就学援助率	選択肢	対象数		平均正答率(%)				
		学校数	割合(%)	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
1. 在籍していない	1. よく行った	161	17.3	81.2	71.6	70.3	50.0	60.4
	2. どちらかといえば、行った	435	46.7	77.7	68.2	67.0	45.5	55.8
	3. あまり行っていない	321	34.5	74.5	65.2	63.1	41.3	52.4
	4. 全く行っていない	13	1.4	75.6	61.2	62.4	41.6	49.4
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計		931	100.0	77.2	67.6	66.1	44.7
2. 5%未満	1. よく行った	237	20.7	81.9	72.1	72.9	52.9	62.3
	2. どちらかといえば、行った	556	48.5	78.3	68.4	67.2	45.3	56.7
	3. あまり行っていない	346	30.2	77.1	67.2	66.0	43.5	55.1
	4. 全く行っていない	6	0.5	76.2	66.4	65.8	45.1	57.1
	その他、無回答	2	0.2	-	-	-	-	-
	計		1,147	100.0	78.7	68.8	68.0	46.3
3. 5%以上、10%未満	1. よく行った	233	12.0	78.6	69.0	67.7	45.8	57.0
	2. どちらかといえば、行った	1,057	54.5	77.1	67.1	65.5	42.8	54.9
	3. あまり行っていない	635	32.7	76.2	66.4	64.6	41.7	53.7
	4. 全く行っていない	16	0.8	75.5	64.5	63.6	39.2	52.9
	その他、無回答	0	0.0	-	-	-	-	-
	計		1,941	100.0	77.0	67.1	65.5	42.8
4. 10%以上、20%未満	1. よく行った	338	10.6	76.9	67.0	65.4	43.1	54.7
	2. どちらかといえば、行った	1,630	51.3	76.1	66.0	64.5	41.6	53.3
	3. あまり行っていない	1,178	37.1	75.2	65.0	63.3	40.1	52.0
	4. 全く行っていない	26	0.8	73.3	63.1	61.3	37.4	49.5
	その他、無回答	4	0.1	-	-	-	-	-
	計		3,176	100.0	75.8	65.7	64.1	41.2
5. 20%以上、30%未満	1. よく行った	183	11.3	76.1	66.2	64.4	41.7	53.5
	2. どちらかといえば、行った	839	51.7	75.0	65.0	62.9	40.0	51.6
	3. あまり行っていない	589	36.3	74.2	64.3	62.1	38.9	50.6
	4. 全く行っていない	10	0.6	73.3	62.8	61.4	37.6	49.4
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計		1,622	100.0	74.9	64.9	62.8	39.7
6. 30%以上、50%未満	1. よく行った	97	10.6	75.4	65.4	62.8	39.4	51.2
	2. どちらかといえば、行った	437	47.7	73.9	63.8	61.5	38.5	50.0
	3. あまり行っていない	369	40.2	73.1	62.8	60.5	37.6	48.7
	4. 全く行っていない	13	1.4	69.5	58.7	56.1	34.4	45.4
	その他、無回答	1	0.1	-	-	-	-	-
	計		917	100.0	73.6	63.5	61.2	38.2
7. 50%以上	1. よく行った	21	8.5	67.7	56.2	50.6	31.9	44.1
	2. どちらかといえば、行った	119	48.4	68.5	59.2	54.7	32.7	46.4
	3. あまり行っていない	93	37.8	64.9	56.4	51.2	30.1	41.6
	4. 全く行っていない	11	4.5	76.4	65.6	60.3	34.1	47.3
	その他、無回答	2	0.8	-	-	-	-	-
	計		246	100.0	67.4	58.2	53.2	31.7